

# SMART CONSTRUCTION Fleet ユーザーガイド 【管理画面】

コマツ  
スマートコンストラクション推進本部

# 目次

#	項目	題名	ページ
1	SMARTCONSTRUCTION Portal 利用方法		3
2	SMARTCONSTRUCTION Fleet ライセンス付与		7
3	システム概要	1 システム概要	9
4	事前準備	1 準備するもの・推奨動作環境	11
5	初期設定	1 施工現場設定	13
		2 車両追加	14
		3 車両一覧設定	18
		4 ペイロード建機	19
		5 チケット発行	22
		6 土質設定	24
		7 走行ルート作成	25
		8 積降地点作成	28
		9 地点に建機を所属させる	29
		10 アラート地点作成	30
		11 接近警告	31
		12 画像挿入機能	32
6	稼働開始	1 統合ダッシュボード	35
		2 ダッシュボード	36
		3 作業履歴（日次）	40
		4 作業履歴（期間選択）	42
		5 手動カウント・自動カウント	44
		6 走行履歴	45
		7 積込結果（ペイロード）	52
		8 搬送履歴	53
		9 施工現場編集	55
		10 作業履歴一覧	56
		11 デイリーレポート	59
		12 稼働中ユーザー一覧	78
7	SMART CONSTRUCTION Fleet Deviceモード	1 SMART CONSTRUCTION Fleet Device(SCFD)モードとモバイルアプリの違い	80
8	よくある質問		83

SMART CONSTRUCTION Portal  
利用方法

01



企業の代表者様は、事前にスマートコンストラクションポータルよりアカウントを取得する必要があります。アカウントの作成については、別資料をご確認下さい。

→別資料：[リンク](#) 14ページから

## 2 企業と管理者アカウントの登録

SMARTCONSTRUCTION を利用するには、企業と管理者アカウントの情報を入力して登録し、登録した企業のメンバーとしてログインする必要があります。

### 2-1 SMARTCONSTRUCTION に企業と管理者アカウントを登録する

ここでは、SMARTCONSTRUCTION に企業と管理者アカウントの情報を入力して登録する手順について説明します。

#### Step

1. Web ブラウザーを起動し、以下の URL にアクセスします。

<https://scportal.pf.sc-cloud.komatsu>

SMARTCONSTRUCTION のログイン画面が表示されます。

2. [法人新規登録] ボタンをクリックします。

国を選択する画面が表示されます。



ここでは、新規で企業を登録する手順について説明しています。登録済みの企業の場合は、企業の管理者がメンバーを追加する必要があります。

→ メンバーの管理については、『[5 グループの管理](#)』を参照してください。

# 1.SMART CONSTRUCTION Portal 利用方法



## ■ 現場の新規作成・設定

Jobsite Settingにて

現場の新規作成や設定を行います。

新規作成時の登録事項として

**必須** となっている部分は入力必須です。

**!** Jobsite Settingで作成した現場は

他のSMARTCONSTRUCTIONソリューション

においても共通で使用します。

既に他のソリューション利用時に作成した現場

がある場合は、新規現場作成は不要です。

## 現場一覧

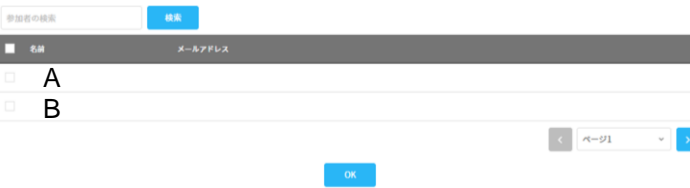


# 1.SMART CONSTRUCTION Portal 利用方法

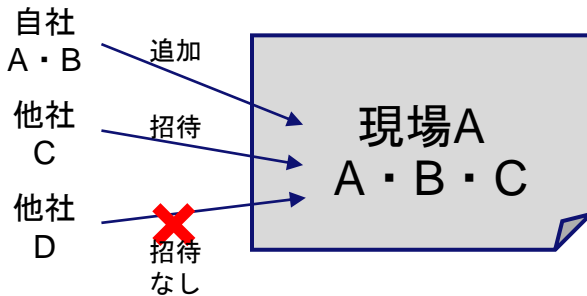
## Jobsite settingにて現場関係者追加



### 企業の所属メンバーから追加



### 外部ユーザーを招待



## ■ 現場関係者追加・招待

現場の編集・閲覧権限を与える為に現場関係者を追加・招待します。

## ■ 企業の所属メンバーから追加

自社の企業の所属メンバーから現場の関係者を追加できます。

## ■ 外部ユーザーを招待

外部企業に所属する関係者を現場に招待できます。

予め招待者は

スマートコンストラクションポータルでアカウントを登録しておく必要があります。

**!** 既にLANDLOGアカウントを取得されている

お客様は新規登録不要です。

## ■ 施工現場内の操作権限

追加・招待される関係者には

アプリケーション内の操作について

左記のような権限を付与できます。

**!** 作業員(リーダー)・作業員(一般)の権限では

SMART CONSTRUCTION Fleetにおいて

「閲覧者」となり、現場情報の編集等が

できませんのでご注意ください。

権限	概要	閲覧	書込・編集・削除	機器の接続	現場情報・参加者監理	SC Fleet
現場監督	現場情報の更新や参加者招待を含むすべての操作が可能な権限です。	○	○	○	○	管理者
作業員(リーダー)	削除を除くデバイス、チャネル、バケット、地理情報の作成や更新が可能な権限です。	○	○	○		閲覧者
作業員(一般)	データ(メッセージデータ、ファイル、位置情報)のアップロードや、ファイルストレージのファイル作成、更新、削除が可能な権限です。	○	○			
関係者(閲覧者)	データの閲覧やダウンロードが可能な権限です。	○				

SMART CONSTRUCTION Fleet  
ライセンス付与

02



## 2. SMART CONSTRUCTION Fleet ライセンス付与

### SMART CONSTRUCTION をご利用のお客様

○お客様：SMART CONSTRUCTIONをご利用のお客様は営業担当者、または、SMART CONSTRUCTION サポートセンタまでお問い合わせください。



○社員の方：SMART CONSTRUCTION をご利用のお客様のライセンス付与申請フローについては、別資料をご確認下さい。

別資料：[リンク](#)

### SMART CONSTRUCTION をご利用でないお客様

SMART CONSTRUCTION をまだご利用でないお客様は、下記連絡先、または、お近くのコマツ代理店にお問い合わせください。

◆宛先メールアドレス

JPJNMB\_gateway\_supportdesk/ゲートウェイ\_サポートデスク

[JPJNMB\\_gateway\\_supportdesk@global.komatsu](mailto:JPJNMB_gateway_supportdesk@global.komatsu)

◆コマツカスタマーサポート株式会社 拠点検索

<https://home.komatsu/jp/kcsj/dealer-locator/>

購入問い合わせに関して以下が内容となります。

【製品名又はソリューション名】

スマコンの現場導入経験：<有・無>

スマコンセミナーへの参加：<有・無・別の方が参加>

スマコン導入したい時期：<直近・概ね3ヶ月以内・それ以降・検討中>

主に導入する工種：<道路・河川・造成・建築・その他> ※複数回答可

ICT 建機使用経験：<有・無・保有済み> ※保有の場合はメーカー確認  
その他

加えて、問い合わせ者の情報（社名、メールアドレス電話番号など）



SMART CONSTRUCTION Fleet  
システム概要

03



## ■ 3-1 システム概要

### コマツが展開する 動態管理システム

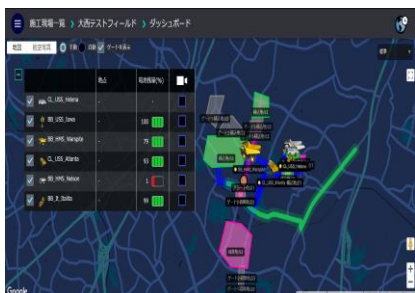
「SMART CONSTRUCTION Fleet」は、ダンプトラックや油圧ショベルやブルドーザの位置を、共有・管理することが可能なアプリケーションです。

「SMART CONSTRUCTION Fleet」を使用することにより、建機のオペレーターはどのダンプトラックがどの位置にいるのか？ダンプトラックのドライバーは建機が現場内のどの位置におり、荷降をどの位置にすれば良いのか、地図上で分かりやすく把握できます。

リアルタイムビューワー（ダッシュボード）、建機オペレーター向けの車両接近通知機能やダンプドライバー向けのアラート機能、PayloadMonitor(ペイロードシステム)等の積込結果表示機能、作業履歴、走行履歴の表示、iOSアプリやAndroidアプリとの連携といった機能を備えています。

PayloadMonitor は油圧ショベルがバケットで掬った土の重量を計量・表示・管理する別の専用アプリケーションです。

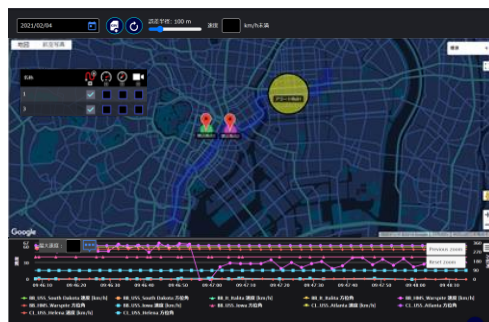
1 建機・ダンプ・誘導員の位置情報をパソコンでリアルタイムに確認できます。



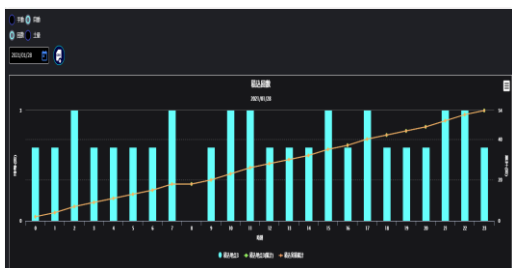
2 接近通知機能によって、建機オペレータや誘導員はダンプが接近している事がわかります。



3 走行履歴の表示  
日々のダンプの走行履歴を管理できます。



4 作業履歴の表示  
日々の積込荷降作業の履歴を管理できます。



5 ダンプ情報登録 ⇒ペイロードシステム連携  
外部のペイロードシステムを利用し記録した積込履歴をWeb管理画面に残す事ができます。



SMART CONSTRUCTION Fleet  
事前準備

04



## ■ 4-1 準備するもの・推奨動作環境

### 準備するもの



SMART CONSTRUCTION Fleetが  
動作可能なパソコン




SMART CONSTRUCTION  
Fleetの  
モバイルアプリが入ったスマートフォン



SMART CONSTRUCTION  
Fleet Device

### Web管理画面の推奨動作環境

  は**正しく動作しないため非推奨**

 ←よりGoogle Chromeをインストールし、アクセスして下さい

### モバイルアプリの推奨動作環境

【iPhone】

- ・ iPhoneSE(第一世代)
- OSバージョン：13以降

【Android】

- ・ ZenFone Max (M2)(ZB633KL)
- OSバージョン：8.1 / 9.0

**!** 推奨動作環境外での安定動作は保証できかねますので、ご了承下さい。

SMART CONSTRUCTION Fleet  
初期設定

05



# 5. 初期設定

## ■ 5-1 施工現場設定

■ 1 事前にJobsite Settingにて現場を作成した後、SMART CONSTRUCTION Fleetを起動

■ 2 SMART CONSTRUCTION Fleetで現場の初期設定がされていない現場が「未設定」として表示されるため、現場名をクリック

! 「施工現場一覧」画面の凡例一覧です。

- 完了 → 施工期間終了
- 着手中 → 施工期間内
- 準備中 → 施工期間前
- 未設定 → 現場設定未完了

■ 3 表示位置：管理をしたい施工現場の位置に地図の中心を移動させる  
※地図の中心位置のタイムゾーンを適用



地図と航空写真を切替可能

■ 4 地図上でCtrlキーを押しながらスクロールすることで倍率を変更可能  
(この設定が地図系画面に引き継がれる)

■ 5 単位をメートル・トンまたはヤード・ポンドから選択

■ 6 積込・荷降の自動カウント時の停止時間を設定。「通過でカウントする」にチェックを入れた場合積込荷降地点を通過しただけで自動カウントされる

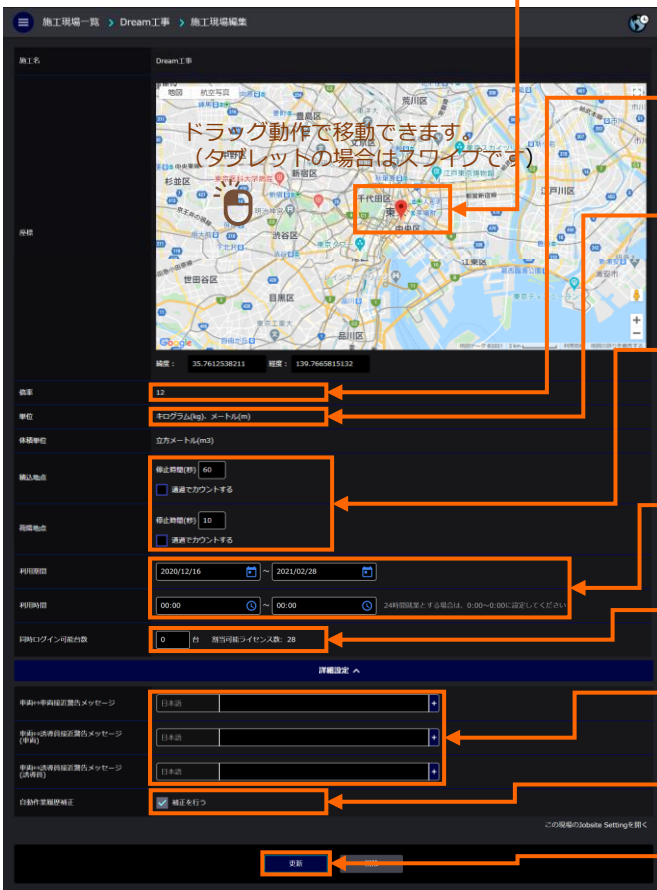
■ 7 施工期間と終業時間を選択  
※設定した就業時間外は位置情報が送信されない  
※00:00~00:00と設定すると24時間扱いとなる

■ 8 同時ログイン可能台数を設定可能

■ 9 接近警告のメッセージ入力  
※5-11 接近警告 で詳細解説

■ 10 GNSSの位置揺らぎによる重複カウントを自動で補正。初期状態でONの設定

■ 11 **OK**をクリック



! Jobsite Settingで設定した項目のうち、現場名、現場中心位置、利用期間が適用されます。その他項目はSMART CONSTRUCTION Fleetの「施工現場設定」で設定された項目が適用されます。

# 5. 初期設定

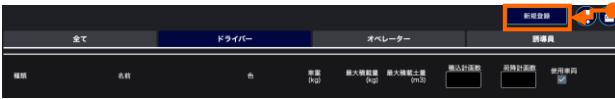
## ■ 5-2 車両追加 (1 / 3)

### ドライバーの場合 (例)

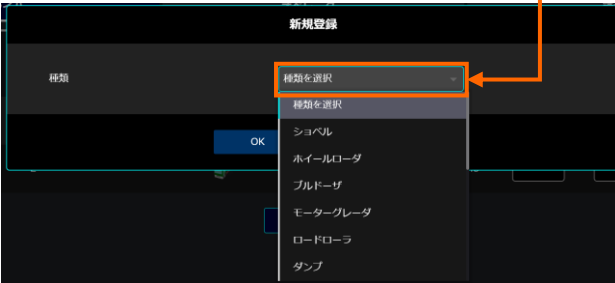
- ❗ ペイロード連携する場合はドライバー車両登録が必須です。
- ❗ ペイロード建機を使用する場合はペイロード建機の設定が必要です。(「5-4 ペイロード建機」に詳細説明あり)



■ 1 「車両一覧」を選択



■ 2 「新規登録」をクリック



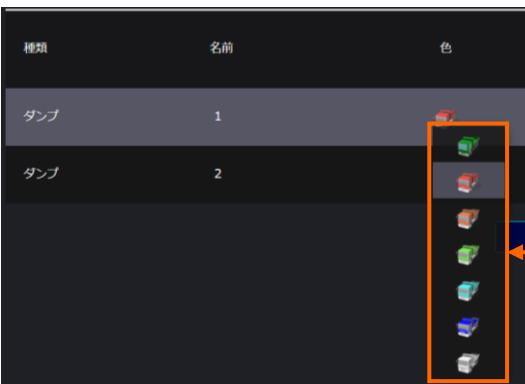
■ 3 登録する車両を選択



■ 4 プリセットを参考値として選択し、各種車両情報を入力

- ❗ ここに入力された最大積載土量が一回当たりの積込荷降土量に換算されます。
- ❗ 接近警告については、5-11 接近警告にて詳しく説明しています。

■ 5 **OK** をクリック



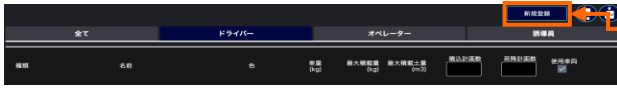
❗ 車両種類が「ダンプ」の場合、アイコンの色を選択できます。

# 5. 初期設定

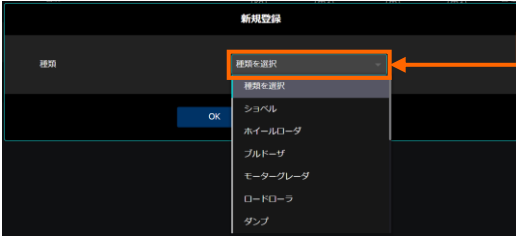
## ■ 5-2 車両追加 (2 / 3) オペレーターの場合 (例)



■ 1 「車両一覧」を選択



■ 2 「新規登録」をクリック



■ 3 登録する建機を選択



■ 4 プリセットを参考値として選択し、各種車両情報を入力

❗ バケット容量は機能開発中の為、現在は使用されません。

■ 5 管理番号、接近警告の設定 (任意)

❗ 接近警告については、P.13, 5-11にて詳しく説明しています。

■ 6 **OK**をクリック

## 車両情報編集



■ 1 「V」をクリック



■ 2 各項目から行う作業を選択

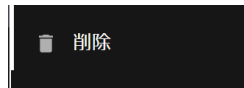
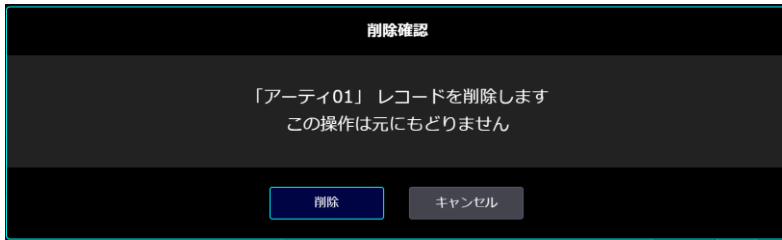


■ 「編集」は、設定情報の編集ができます。



## 5. 初期設定

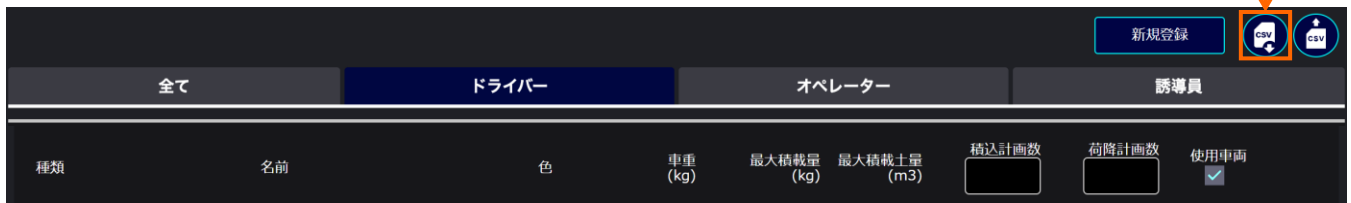
### ■ 5-2 車両追加 (3 / 3)



■ 「削除」は、車両の削除ができます。

### 車両のダウンロード


- 1 新規登録横にある  を選択  
(ファイルは、「vehicles-〇〇.csv」という名前で保存される)

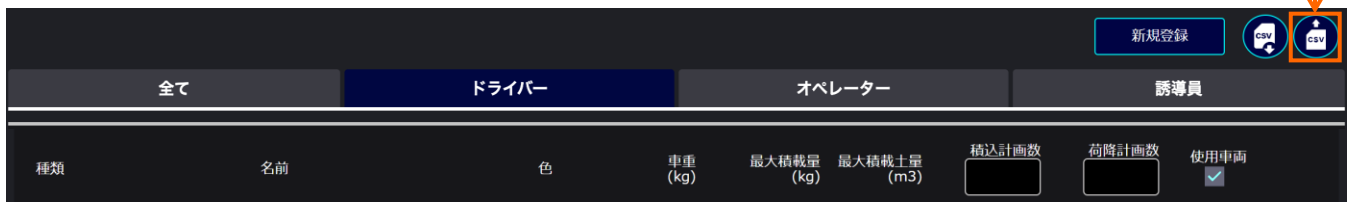


CSVファイルには、種類、名前、色、車重、最大積載量、最大積載土量、バケット容量、ブレード幅、ブレード容量、管理番号、接近警告、接近警告半径が出力されます。

種類	名前	色	車重(kg)	最大積載量(kg)	最大積載土量(m3)	バケット容量(m3)	ブレード幅(m)	ブレード容量(m3)	管理番号	接近警告	接近警告半径(m)
ON_ROAD_DUMP_TRUCK	1	RED	11000	9800	5.5					TRUE	50
ON_ROAD_DUMP_TRUCK	2	GREEN	11000	9800	5.5					FALSE	50
EXCAVATOR	3		8000			0.28				FALSE	50
EXCAVATOR	4		8000			0.28				FALSE	50

### 車両の一括登録

- 1 新規登録横にある  をクリック



- 2 ファイルの選択ウィンドウが開くので、一括登録する車両情報のファイルを選択



CSVテンプレートの格納先リンクは、次ページにあります。

# 5. 初期設定

## 車両一覧CSVテンプレート

車両一覧CSVテンプレートは [こちら\(社員用リンク\)](#) にございますので活用してください。

大文字小文字の  
切替をしない

半角

半角

種類	名前	色	車重(kg)	最大積載量(kg)	最大積載土量(m3)	バケット容量(m3)	ブレード幅(m)	ブレード容量(m3)	管理番号	接近警告	接近警告半径(m)
EXCAVATOR	CV_TEST		12950			0.45				false	50
WHEEL_LOADER	WA_TEST		10000			2				false	50
BULLDOZER	Dozer_TEST		13620				3.35	2.9		false	50
MOTOR_GRADER	Grader_TEST		17845				3.71			false	50
ROAD_ROLLER	Roller_TEST		10000							false	50
ON_ROAD_DUMP_TRUCK	10t_Test	GREEN	11000	9800	5.5					false	50
CRAWLER_CARRIER	CD_TEST		15600	11000	6.5					false	50
ARTICULATED_DUMP_TRUCK	ADT_Test		35400	40000	24					false	50
RIGID_DUMP_TRUCK	HD_TEST		107600	141900	94					false	50
MOTOR_SCRAPER	SCrp_TEST		31000	22400	18					false	50
TANK_TRUCK	Tank_TeSt									false	50
CONCRETE_MIXER_TRUCK	Mixer_TEST									false	50
GUIDE	Guide_TEST									false	50

接近警告をONにしたい場合 ⇒“true”、OFFにしたい場合⇒“false”  
※接近警告機能についてはP.31 5-11でも説明しております。

### 必須項目群

※名前、接近警告(true/false)、接近警告半径は全種類共通で必須

共通必須項目 & 車重 & バケット容量



共通必須項目のみ



共通必須項目 & 車重 & ブレード幅



& ブレード容量

共通必須項目 & 車重



共通必須項目 & 車重 & 最大積載量 & 最大積載土量



- ❗ CSVテンプレートの表で文字や数字が入っている部分が空欄の場合、登録エラーとなります。
- ❗ 「種類」「名前」「色」列は大文字小文字の切替をせずそのままコピーして入力してください。

# 5. 初期設定

## ■ 5-3 車両一覧設定

- 1 ドライバーには、積込荷降計画数を設定できます。（任意）
- 2 車両一覧で「使用車両」にチェックが入っている車両が、
  - ・モバイルアプリでダンプを選択する際
  - ・ペイロードシステムと連携する際
 に表示される車両です。
- 3 画面下部の**更新**ボタンで変更を保存します。

### ドライバー



全て		ドライバー	オペレーター			■ 1	誘 ■ 2	
種類	名前	色	串重 (kg)	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m3)	積込計画数	荷降計画数	使用車両
ダンプ	A興産-瀧池あ100		11,000	9,800	5.5	20	25	<input checked="" type="checkbox"/>
ダンプ	A興産-瀧池い200		11,000	9,800	5.5			<input checked="" type="checkbox"/>
ダンプ	B工業-白金う300		11,000	9,800	5.5			<input checked="" type="checkbox"/>
ダンプ	B工業-白金え400		11,000	9,800	5.5			<input checked="" type="checkbox"/>

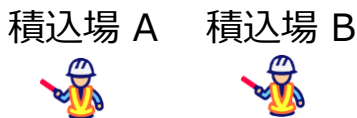
### オペレーター



全て		ドライバー	オペレーター				■ 2
種類	名前	串重 (kg)	バケット容量 (m3)	ブレード幅 (m)	ブレード容量 (m3)	管理番号	使用車両
ブルドーザー	BD01	9,120	-	3.2	2.13		<input checked="" type="checkbox"/>
ブルドーザー	BD02	9,120	-	3.2	2.13		<input checked="" type="checkbox"/>
ショベル	BH01	8,000	0.28	-	-		<input checked="" type="checkbox"/>
ショベル	BH02	8,000	0.28	-	-		<input checked="" type="checkbox"/>

**!** 誘導員もSC Fleetを利用する場合は、誘導員の登録も行って下さい。

### 誘導員



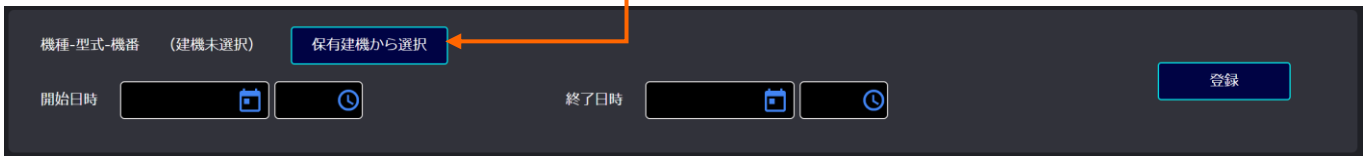
全て		ドライバー	オペレーター	■ 2	誘導員
名前				使用車両	
積降場				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
積込場				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

# 5. 初期設定

## ■ 5-4 ペイロード建機 (1 / 3)

ペイロード建機を登録しておくことで、登録したペイロード建機の積込結果が「積込結果 (ペイロード)」へ表示されます。(「8-2 積込結果 (ペイロード)」に詳細説明あり)

**!** ペイロードに関する詳細については、他システムのマニュアルもご参照下さい。



- 1 建機を保有するユーザの IDでログインし「ペイロード建機」をクリック
- 2 「保有建機から選択」をクリック

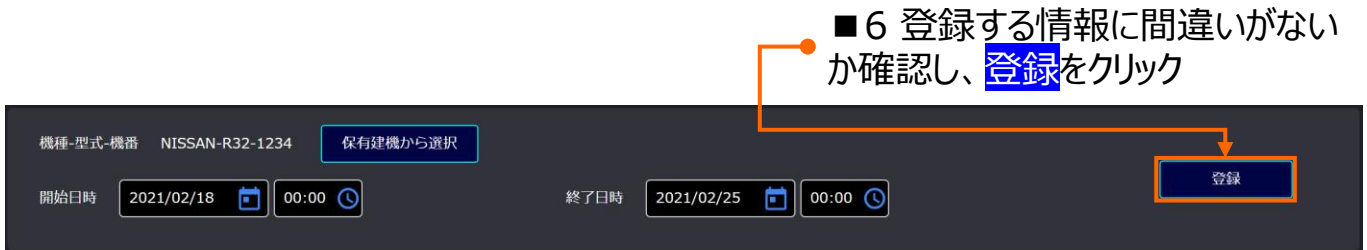


- 3 ウィンドウから建機を選択
- 4 追加したい建機を選択

**!** 保有建機の登録がお済みでない場合、検索時にヒットしません。次ページの手順で登録してください。



- 5 「開始日時」「終了日時」を入力



- 6 登録する情報に間違いがないか確認し、登録をクリック



- 7 登録したペイロード建機が表示される

# 5. 初期設定

## ■ 5-4 ペイロード建機 (2 / 3)



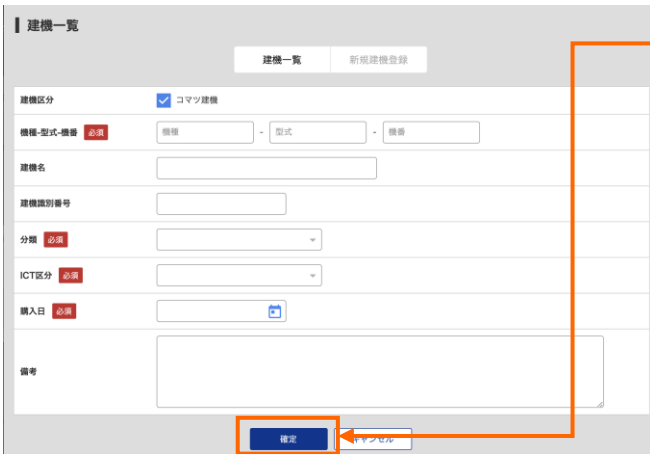
保有建機の登録がお済みでない場合、検索時にヒットしません。  
建機保有ユーザのIDでログインし、以下の手順で登録してください。



■ 「保有建機一覧」をクリック



■ 「新規建機登録」をクリック



■ 登録する情報に間違いがないか確認し、**確定**をクリック



SMART CONSTRUCTION Fleetで利用する建機データベースは、スマートコンストラクションアプリやSMART CONSTRUCTION Pilot(Webアプリ)とは別の建機データベースですので、それらにおいて保有建機が登録されていても新規登録が必要になる場合があります。



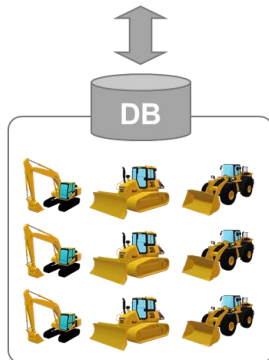
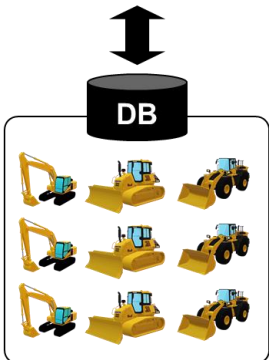
ここで登録した建機は、SMART CONSTRUCTION Dashboardにおいても共通で利用できる建機のデータベースに登録されます。



SMART CONSTRUCTION Pilot(Webアプリ)において利用する建機データベースは独立したものであり他のアプリでは利用できません。

スマートコンストラクションアプリ Tracking Management System

SMART CONSTRUCTION Dashboard SMART CONSTRUCTION Fleet



## 5. 初期設定

### ■ 5-4 ペイロード建機 (3 / 3)

#### ペイロード建機情報編集

建機名	機種-型式-機番	建機識別番号	開始日時	終了日時
スカイライン	NISSAN-R32-1234	-	2021/02/18 00:00	2021/02/25 00:00
シルビア	NISSAN-S15-8008	first	2021/02/18 00:00	

■ 1 「▽」をクリック

■ 2 各項目から行う作業を選択

ペイロード建機期間更新

建機名: スカイライン

機種-型式-機番: NISSAN-R32-1234

建機識別番号: -

開始日時: 2021/02/18 00:00

終了日時: 2021/02/25 00:00

更新 キャンセル

編集

■ 「編集」は現在の設定情報の編集ができます。

クリップボードにコピー

■ 「クリップボードにコピー」は、ペイロード建機の情報をコピーします。

削除確認

レコードを削除します  
この操作は元にもどりません

削除 キャンセル

削除

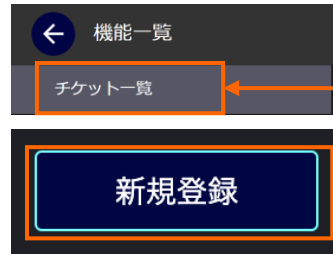
■ 「削除」は、ペイロード建機の削除ができます。



## 5-5 チケット発行 (1 / 2)



**!** 新規現場作成時、全車両選択可能なチケットが1枚自動作成されています。

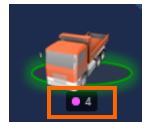


- 1 「チケット一覧」を選択
- 2 新規登録を選択
- 3 役割を選択 (任意)
- 4 使用車両を選択 (任意)  
役割と車両種類一覧です。

オペレーター	ドライバー	誘導員
ショベル	ダンプ	-
ブルドーザ	タンクローリ	
ホイールローダ	ミキサー	
ロードローラ	クローラダンプ	
モーターグレーダ	アーティキュレートダンプ	
	リジッドダンプ	
	モータースクレーパ	
	バス	
	ワンボックス	
	商用バン	



- 5 チケット名を入力 (必須)
- 6 色選択 (任意)



ここで選択した色は、ダッシュボード等、地図系画面上の車両名の横に表示される

- 7 **OK**をクリック

## チケット作成 (例)

役割	使用車両	名前	色	チケット番号
ドライバー	アーティキュレートダンプ	1st Fleet (ADT Team)	黄色	04-01-6716-2067
ドライバー	ダンプ	2nd Fleet (CDT Team)	赤色	04-01-7994-3435
ドライバー	タンクローリ	Tankers	青色	04-01-7041-7819
オペレーター	ショベル	Cut Site div	紫色	04-01-7978-2039
オペレーター	-	Fill Site div	白色	04-01-2136-9540
ドライバー	-	Hauler Div	緑色	04-01-2740-9231
誘導員	-	GuidePilot	-	04-01-6007-8725
-	-	Wild Card	-	04-01-4097-5277

チケットは、様々なパターンで登録することができます。

例1. 役割：ドライバー  
使用車両：ダンプ  
→ログインの際  
ダンプとして登録した  
車両から選択可能

例2. 役割：オペレータ  
使用車両：空欄  
→ログインの際  
オペレータの役割の  
車両から選択可能

## 5. 初期設定

### ■ 5-5 チケット発行（2 / 2）

#### チケット情報編集

役割	使用中両	名前	ライセンス	色	チケット番号	有効期限
-	-	-	Full		04-01-2892-5559	2020/12/17 ~ 2021/01/15
-	-	-	Full	-	04-01-8369-9318	2020/12/17 ~ 2021/01/15
-	-	-	Full	-	04-01-2520-9934	2020/12/17 ~ 2021/01/15

■ 1 「▼」をクリック

■ 2 各項目から行う作業を選択

チケット番号

名前

色  色指定なし

OK キャンセル

編集

■ 「編集」は、現在の設定情報の編集ができます。

Dream工事



チケット番号 04-01-2892-5559

役割 -

使用中両 -

有効期限 2020/12/17 ~ 2021/01/15

印刷 キャンセル

二次元コード

■ 「二次元コード」は、チケットの二次元コードの表示と、チケット情報の閲覧ができます。

! 印刷することもできます。

削除確認

チケット番号 04-01-2892-5559

このチケットを削除します  
この操作は元にもどりません

削除 キャンセル

削除

■ 「削除」は、チケットの削除ができます。

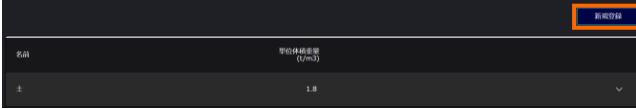


# 5. 初期設定

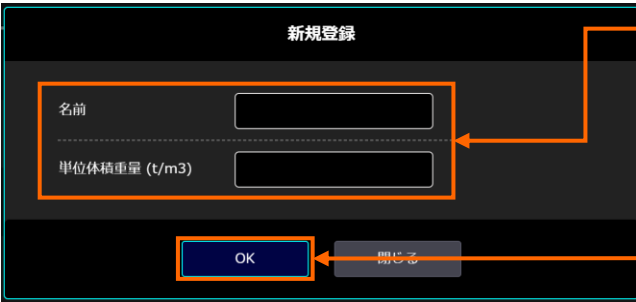
## ■ 5-6 土質設定



■ 1 「土質一覧」を選択

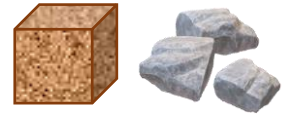


■ 2 「新規登録」をクリック



■ 3 土質の名前、単位体積重量を入力

※土は初期状態で登録されています。



■ 4 **OK**をクリック

### 土質一覧 (例)

名前	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )
土	1.8
イリジウム	1

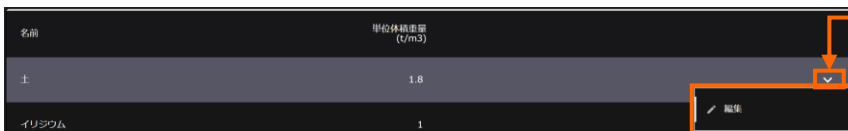
### ! 積込土量の計算 (例)

種類	名前	色	車重 (kg)	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m <sup>3</sup> )	積込計画数	荷降計画数	使用車両
ダンプ	A興産-溜池あ100		11,000	9,800	5.5	20	25	<input checked="" type="checkbox"/>

土質の単位体積重量と、車両の最大積載重量・土量によって実績値が計算されます

- ・重いものを積む場合 最大積載重量が優先されこれに応じた体積が計算されます
- ・軽いものを積む場合 最大積載土量が優先されこれに応じた重量が計算されます

### 土質情報編集



■ 1 「▽」をクリック

■ 2 「編集」を選択

■ 3 土質設定時に入力した情報を編集。

(「5-6 土質設定」3参照)

## 5. 初期設定

### ■ 5-7 走行ルート作成 ( 1 / 3 )

！ ダッシュボードやモバイルアプリに走行ルートを表示する機能です。ナビゲーション機能はありません。

■ 1 「走行ルート」を選択

■ 2 「ルート」タブをクリック

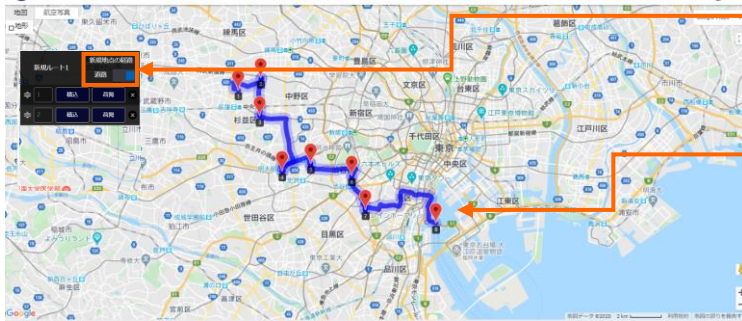
■ 3 走行ルートを新規作成する場合は「ルートを追加」をクリック、走行履歴から作成する場合は「走行履歴からルートを追加」をクリック

！ ルートは複数登録することも可能です。

# 5. 初期設定

## ■ 5-7 走行ルート作成 (2 / 3)

### ▶ 「ルート作成」する場合の手順



■ 1 「道路」または、「手書き」を選択



■ 2 ルート作成したい場所をクリック



「手書き」「道路」の設定は、ピンをクリックする事で変更可能です。

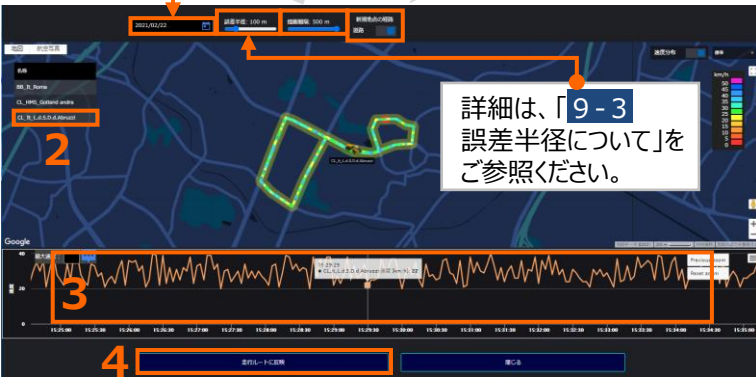
→次ページへ

### ▶ 「走行履歴からルートを追加」する場合の手順

描写間隔を変更できます。描写間隔を短くすると、より細かい間隔でルートが作成されます。

追加するルートを「道路」または「手書き」のどちらで作成するかを選択できます。

■ 1 日付をクリックし、作成したいルート情報がある走行履歴の日付を選択



詳細は、「9-3 誤差半径について」をご参照ください。



! 走行履歴のある日付には○が付きます。

■ 2 選択した日付に走行していた車両一覧から車両をクリックし、作成したい走行履歴のある車両を選択

■ 3 速度グラフをドラッグし、ルート作成に使用したい時間帯を選択

■ 4 「走行ルートに反映」をクリック

■ 5 「手書き」「道路」の設定を変更する場合は、ピンをクリックして選択



→次ページへ

# 5. 初期設定

## ■ 5-7 走行ルート作成 ( 3 / 3 )

「ルート作成」「走行履歴からルート作成」で作成した走行ルートの色選択・表示設定



■ 1 ルートの色を選択



ルートごとにルートの色を変更  
できます。複数ルートを作成  
する際に便利です。



■ 2 ルートを表示させたいチケットを選択

■ 3 **保存**をクリック

## チケット表示/非表示 (例)

新規ルート1の表示設定でチェックを入れたチケットの場合



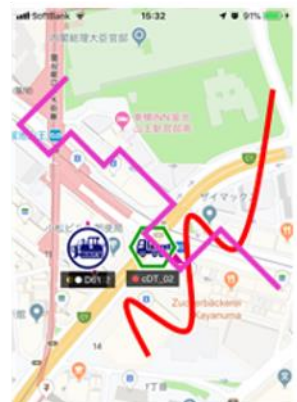
チケット



新規ルート2と新規ルート3の表示設定でチェックを入れたチケットの場合

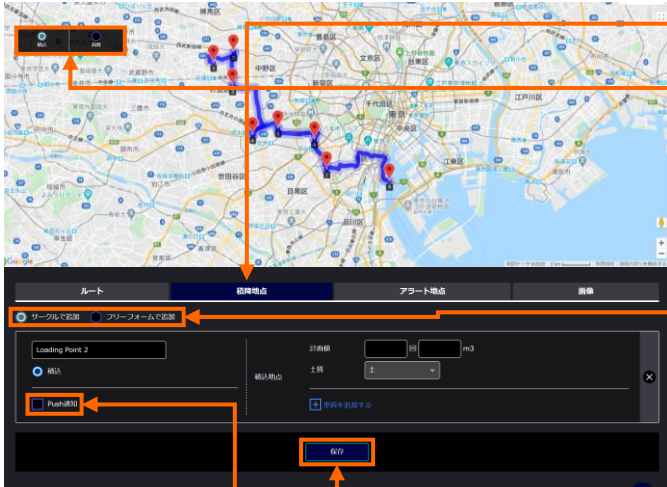


チケット



# 5. 初期設定

## ■ 5-8 積降地点作成 ( 1 / 2 )

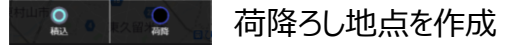


■ 1 「積降地点タブ」をクリック

■ 2 「積込」か「荷降」を選択

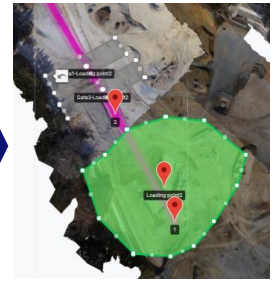
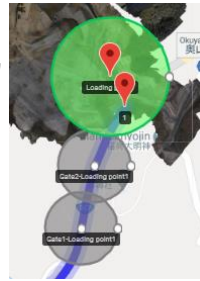
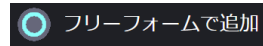
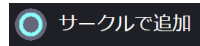


積込地点を作成

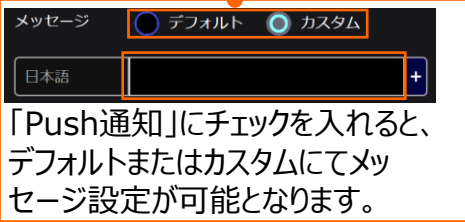


荷降ろし地点を作成

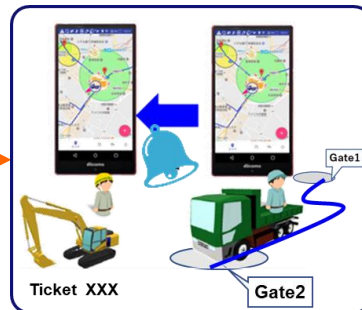
■ 3 「サークルで追加」または、「フリーフォームで追加」を選択し、地図上をクリック



■ 4 保存をクリック



## 接近通知 (例)



■ Push通知の通知先に設定したチケットは、積降地点へ接近した際に、管理画面で設定したメッセージを画面表示と音声読み上げで通知します。

■ チケット単位で通知先を設定可能です。

## ゲート設定 (例)



! ゲートは接近通知やアラート機能の発動のために設定するものです。積込荷降カウントには使用しません。

# 5. 初期設定

## ■ 5-8 積降地点作成 (2 / 2)

■ 積込地点の半径を設定できる

■ 積込地点へ積込作業する計画値を設定できる

■ 積込地点に土質を設定できる (デフォルト：土)

## ■ 5-9 地点に建機を所属させる

■ 1 「車両を追加するをクリック

■ 2 「車両を選択」をクリックし、地点に所属させたい建機を選択

「検索半径」で、半径の大きさを変更することも出来ます。

## 積込地点に所属した建機の表示 (例)

ダッシュボード画面のウィンドウに、所属させた地点名が表示される。

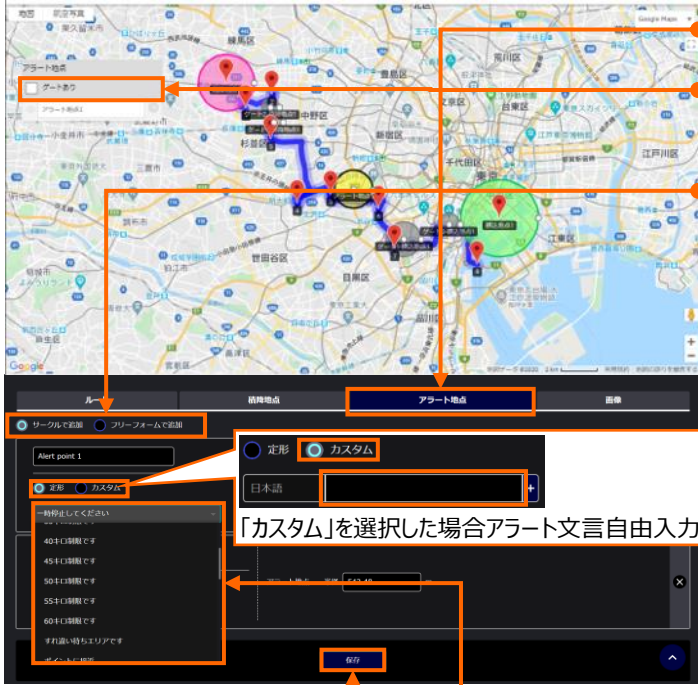
地点に所属している建機は、地点の色 (緑orピンク) の円で囲まれる。  
(円の半径は、「検索半径」で設定した大きさとなる)



# 5. 初期設定

## ■ 5-10 アラート地点作成

ドライバーが特定の地点を通過した際に注意喚起のメッセージを通知します。



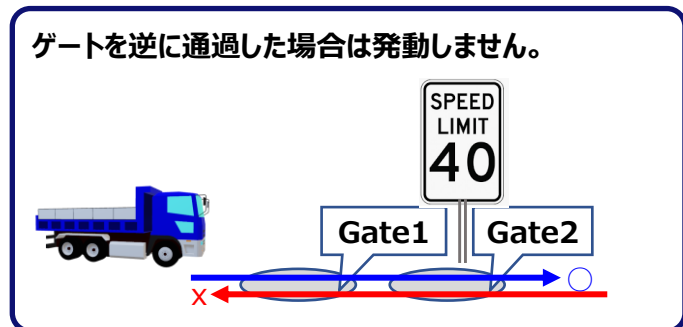
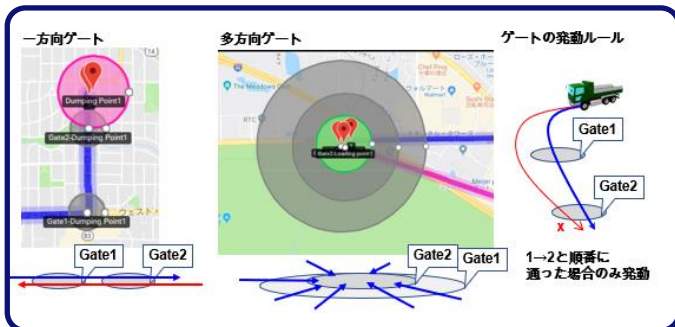
- 1 「アラート地点」をクリック
- 2 ゲートを設置する場合はチェックを入れる
- 3 「サークルで追加」または、「フリーフォームで追加」を選択



- 4 地図上のアラート設置箇所をクリック (ゲートの位置も設定)
- 5 ボイスの種類を選択
- 6 **保存**をクリック

## ゲート設定 (例)

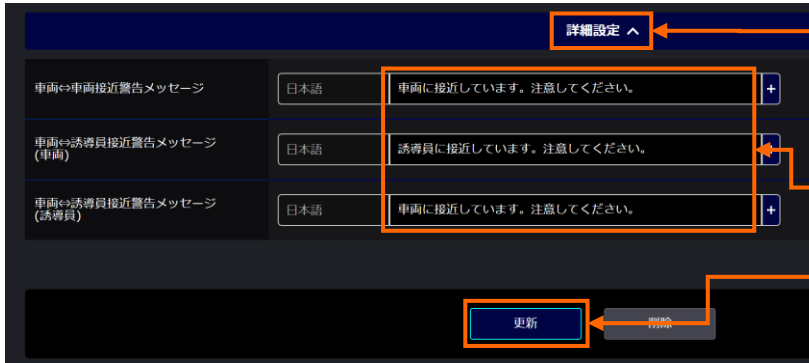
**!** ゲートは接近通知やアラート機能の発動のために設定するものです。積込荷降カウントには使用しません。



# 5. 初期設定

## ■ 5-11 接近警告

車両同士または車両と誘導員等の接近を検知し、メッセージ表示/音声読上をモバイルアプリ上で通知致します。

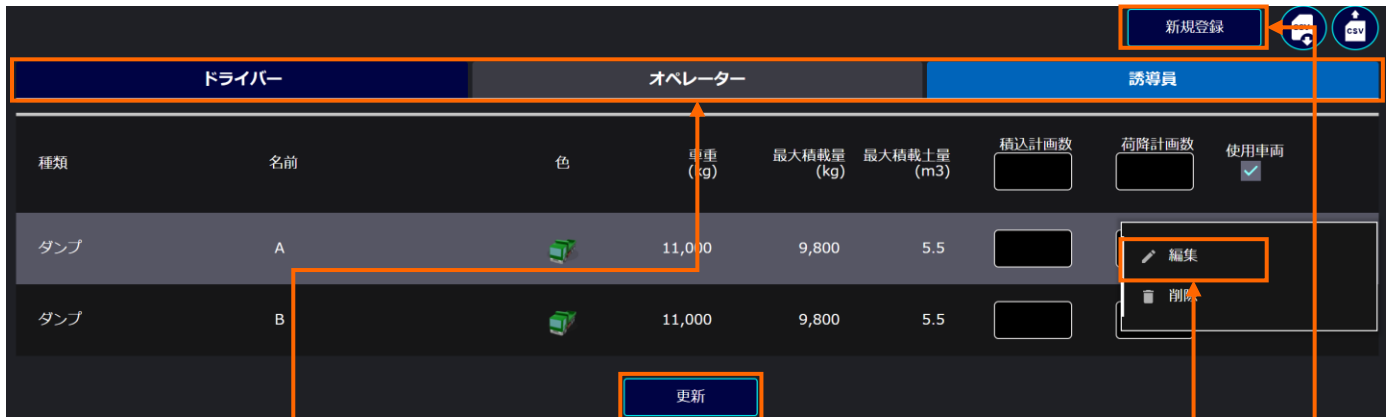


■ 1 「施工現場編集」より画面を下にスクロールし、「詳細設定」を開く

■ 2 指定したいメッセージを入力

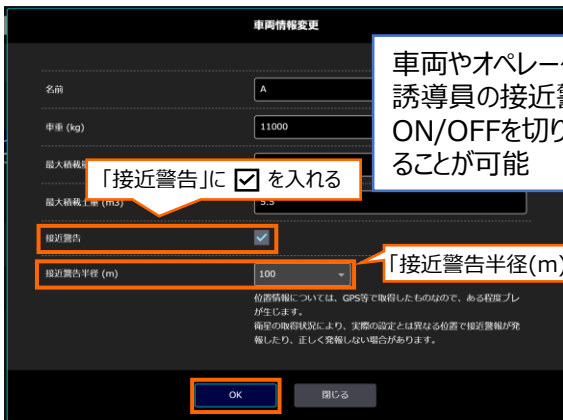
■ 3 **更新**をクリック

## 「車両一覧」画面



■ 1 設定したいタブを開く

■ 2 「新規登録」または「編集」を開く



車両やオペレーター、誘導員の接近警告 ON/OFFを切り替えることが可能

「接近警告半径(m)」を指定

■ 3 **更新**をクリック

## モバイル画面

例) 車両と車両が接近した際

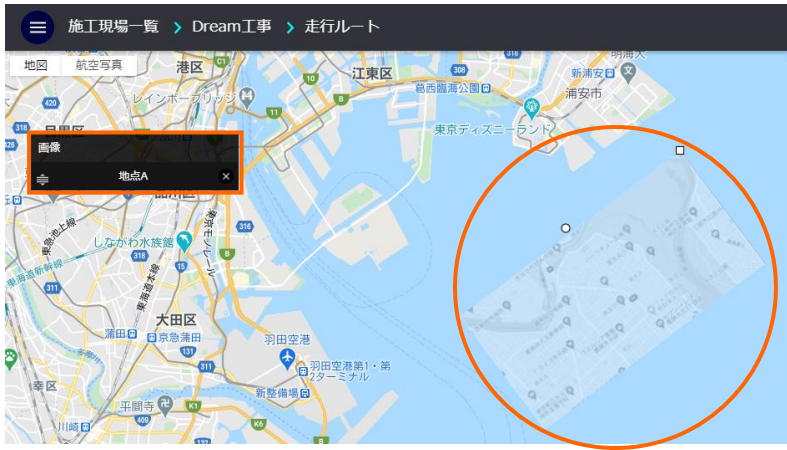
「施工現場編集」にて指定した内容が反映される





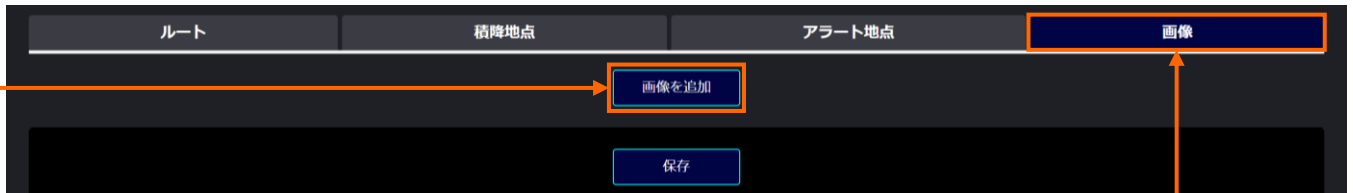
# 5. 初期設定

## ■ 5-12 画像挿入機能 (1 / 2)



地図上に登録済み画像を反映します。

登録した画像は「走行ルート」「ダッシュボード」「走行履歴」のそれぞれの地図画面に反映されます。



■ 1 「走行ルート」画面の「画像タブ」をクリック

■ 2 「画像を追加」をクリック



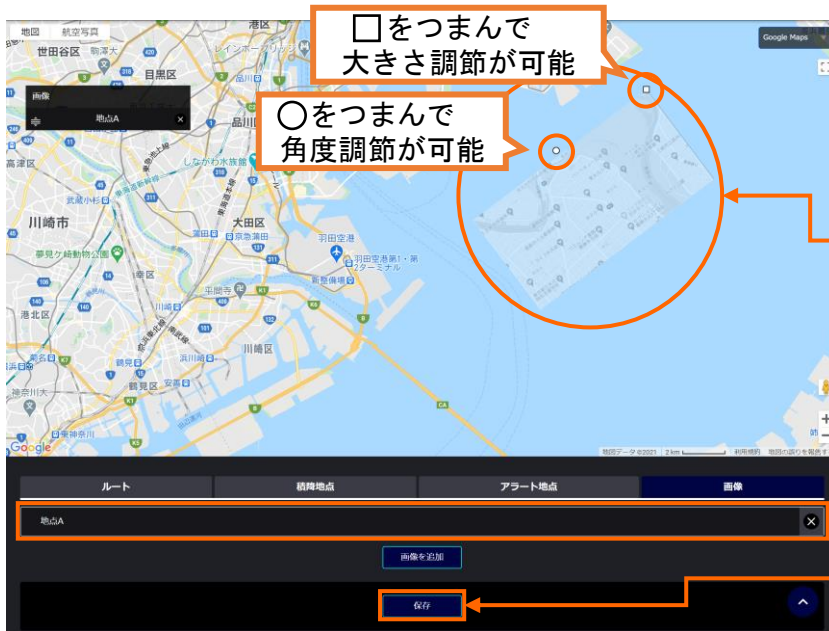
■ 3 「アップロード」をクリック

■ 4 挿入したい画像を選択すると確認画面が表示される  
問題なければ「保存」をクリック



■ 5 「地図に反映」をクリック

## ■ 5-12 画像挿入機能（2 / 2）



■ 6 設定した画像が  
地図に追加される

■ 7 ドラッグして好きな位置へ  
移動させる  
各ハンドルを使い、  
図の大きさと角度調節も可能

■ 8 最後に保存ボタンを  
クリック

❗ 角度や位置を移動させた後は必ず保存してください。



「走行ルート」→「ルートタブ」→  
「走行ルートからルートを追加」で  
出てくる地図画面には画像は反  
映されません。

SMART CONSTRUCTION Fleet  
稼働開始

06



# 6. 稼働開始

## ■ 6-1 統合ダッシュボード

自身が紐づけられている中から任意で選択した現場の稼働状況をリアルタイム表示します。



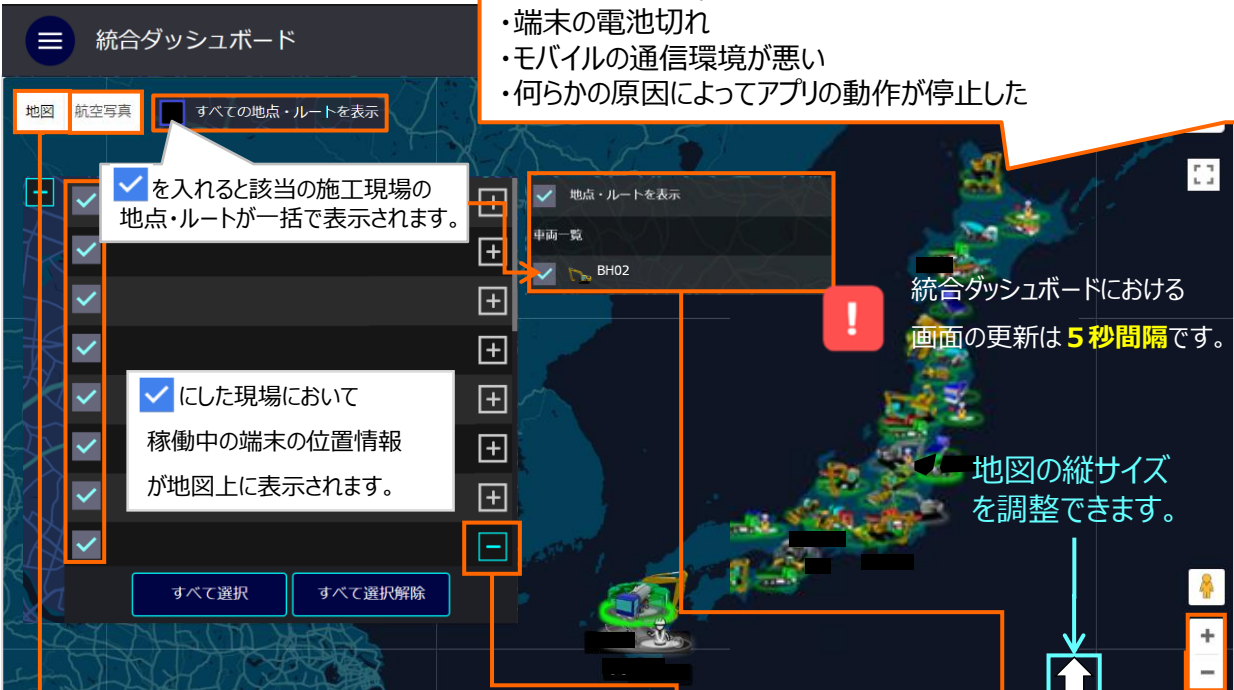
### ■ 1 「統合ダッシュボード」を選択

モバイルアプリから位置情報が10分以上送信されなかった場合、アイコンがグレーアウトします。

位置情報が10分以上送信されない場合の例を以下に記載いたします。

- ・施工現場の就業時間の範囲外になり位置情報の送信がされなくなった
- ・ログインしたまま端末の電源を落とした
- ・端末の電池切れ
- ・モバイルの通信環境が悪い
- ・何らかの原因によってアプリの動作が停止した

※地図の初期中心座標はログインユーザーアカウントの国設定に応じて表示されます



を入れると該当の施工現場の地点・ルートが一括で表示されます。

にした現場において稼働中の端末の位置情報が地図上に表示されます。

統合ダッシュボードにおける画面の更新は**5秒間隔**です。

地図の縦サイズを調整できます。

■ 「地図」を押し、「地形」にチェックを入れると、地形データが表示されます。

■ 「航空写真」を押すと、航空写真が表示されます。「ラベル」にチェックを入れると道路名等が表示されます。



■ 現場名右の を押しと に変わり、現場内で稼働中の端末の名称一覧が右に表示されます。

■ 地図を拡大縮小します。  
※Ctrl+ホイール、又は右クリック+ホイールでも拡大縮小が出来ます。



■ 稼働中端末の表示・非表示も  で切り替えられます。  
 にすると表示します。



# 6. 稼働開始

## ■ 6-2 ダッシュボード (1 / 4)

アプリが導入された端末を搭載した建機やトラックの位置、積込地点、荷降地点、アラート地点等をリアルタイム表示します。



- 1 「ダッシュボード」を選択  
(現在選択中の現場のダッシュボードが表示される)

ゲートについては「5-8 積降地点作成」をご参照下さい。

- 施工現場新規作成時に設定されたタイムゾーンの時計が表示されます。



「ゲートを表示」にチェックを入れると、ゲートが表示されます。

ログイン中端末の位置情報の更新は4秒間隔です。

ゲートの縦サイズを調整できます。

地図を拡大縮小します。  
※Ctrl+ホイール、又は右クリック+ホイールでも拡大縮小が出来ます。

任意画像挿入

積込地点

アラート地点

ゲート

荷降地点

走行ルート

地図

航空写真

手動

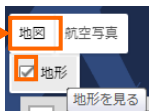
自動

ゲートを表示

標準

12:01

Tokyo



- 「地図」を押し、「地形」にチェックを入れると、Google Map地形データが表示されます。



- 「航空写真」を押すと航空写真が表示されます。  
「ラベル」にチェックを入れると道路名等が表示されます。



# 6. 稼働開始

## ■ 6-2 ダッシュボード (2 / 4)

手動
  自動

■ 手動の積込・荷降結果と、自動の積込・荷降結果を切り替える事ができます。

■ ショベルはスマートフォンの電子コンパスの情報を基に方角を描画します。ショベル以外の車両で10km/h以上の場合は衛星との通信等により取得した緯度経度情報を基に方角を描画します。

■ 地図の表示は、以下を選択できます。

- 標準：初期表示されているネイビー基調の地図
- Google Maps：Google Mapsの標準の地図

施工現場一覧 > テスト現場 > ダッシュボード

手動 自動

	2021/02/26		累計(2020/12/17~2021/01/29)	
	回数	土量 [m3]	回数(実績/計画)	土量(実績/計画) [m3]
積込地点1	0	0	22/50	119.78/70
計	0	0	22/50	119.78/70
荷降地点1	0	0	15/25	49/30
計	0	0	15/25	49/30

車両名	積込(実績/計画)	荷降(実績/計画)	積込時間	荷降時間
A開発-掘削機100	2/0	1/25	00:03:32	00:02:26

出発地点	到着地点	所要時間
積込地点1	荷降地点1	00:02:26
荷降地点1	積込地点1	00:01:05

①～④は、ウィンドウを移動出来ます。詳細は、次頁で説明しています。

モバイルアプリから位置情報が10分以上送信されなかった場合、アイコンがグレーアウトします。

【位置情報が10分以上送信されない場合の例】

- ・施工現場の就業時間の範囲外になり 位置情報の送信がされなくなった
- ・ログインしたまま端末の電源が落ちた
- ・端末の電池切れ
- ・モバイルの通信環境が悪い
- ・何らかの原因によってアプリの動作が停止した

# 6. 稼働開始

## ■ 6-2 ダッシュボード (3 / 4)

■ ① ログイン中の車両情報の表示・メッセージの送信をします。

■ 稼働中端末の表示・非表示は

☑で切り替えられます。

☑すると表示します。



車両一覧に移動します。


■ ログインしている車両へ音声メッセージを送信します。「一括送信」ボタンで、表示された全車両への一括送信も出来ます。メッセージを送りたい車両の🗨️、地図上のアイコン、または「一括送信」ボタンを押すと、送信可能なメッセージ一覧が表示されます。メッセージを選択する、またはテキストを入力して送信をクリックすると、送信されます。

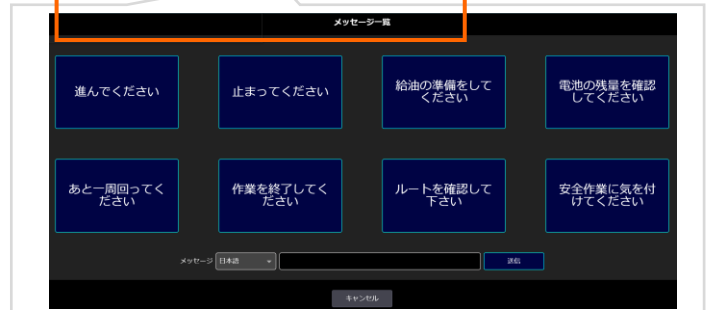
■ 建機が所属している地点を表示します。

■ 電池残量(%)を表示します。

■ ドライブレコードの表示切替が可能です。

! ネットワークが不安定な場所では、メッセージがうまく送受信できない可能性があります。

!  地図上のアイコンをクリックした場合でも定型音声メッセージを送信することができます。



■ 当日に積込・荷降した回数と土量(m<sup>3</sup>)を表示します。

■ ② 車両別の積込荷降実績と計画数を表示します。

	2021/02/26		累計(2020/12/17~2021/01/29)	
	回数	土量 [m <sup>3</sup> ]	回数(実績/計画)	土量(実績/計画) [m <sup>3</sup> ]
積込地点1	2	10.89	22/50	119.78/70
計	2	10.89	22/50	119.78/70
荷降地点1	1	5.44	15/25	49/30
計	1	5.44	15/25	49/30

■ 工中に積込・荷降した回数と土量の実績値と計画値を表示します。累計期間は、施工現場作成時に設定した施工期間となります。

■ 積込地点・荷降地点を表示します。

車両名	積込(実績/計画)	荷降(実績/計画)			
A興産-瀧池あ100	2/20	1/25	00:03:32	00:02:26	00:01:05

■ ③ 車両別のサイクルタイムを表示します。

出発地点	到着地点	所要時間
積込地点1	荷降地点1	00:02:26
荷降地点1	積込地点1	00:01:05

■ ④ 各出発地点から到着地点までの所要時間を表示します。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-2 ダッシュボード (4/4)

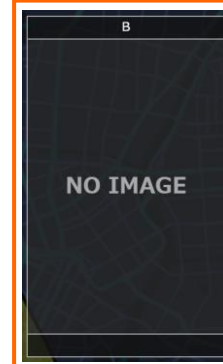
アプリで撮影されたドライブレコード画像をダッシュボード画面で表示します。



■ 車両名が表示されます。

■ 画像の登録された日時が表示されます。

- !** モバイルアプリ側では、
- ・「設定」「ドライブレコーダ」がONに設定されている場合に撮影がされます。
  - ・「地点内のみ撮影」をONに設定すると積込または荷降地点内でのみ撮影が実行されます。
  - ・「撮影間隔」で設定された間隔で撮影を行います。
  - ・アプリを画面上で表示している状態のみ撮影されます。
  - ・撮影中は画面左上に「●REC」と表示されます。



■ ドライブレコーダの記録が無い場合、左のような画面が表示されます。




# 6. 稼働開始


## ■ 6-3 作業履歴（日次）（1 / 2）

任意の日付の作業履歴を表示する場合


■ 1 「作業履歴（日次）」を選択



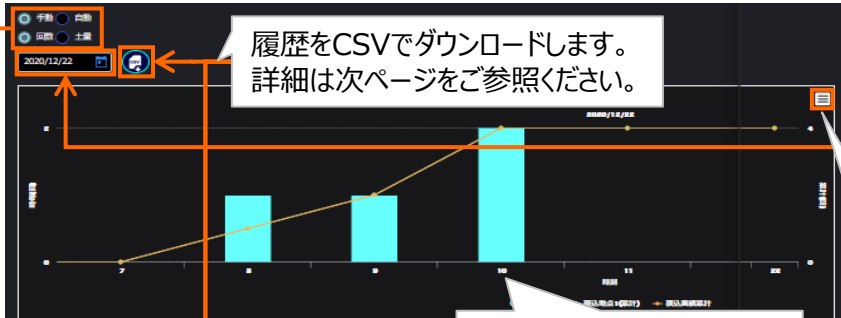
履歴をCSVでダウンロードします。詳細は次ページをご参照ください。



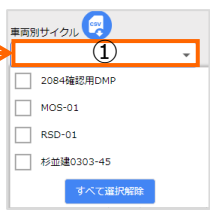
■ 2 「年月日」の横の [ ] をクリックし、作業履歴を閲覧したい○のついた日付を選択（選択した日付に対応した作業履歴が表示される）



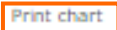
作業日の実績値を、累計・時毎で地点別に表示します。



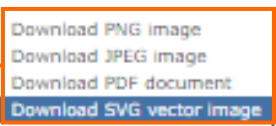
車両別のサイクルタイムを表示します。初期設定では全車両を表示します。車両別に表示する場合は①をクリックし、表示したい車両を選択します。



履歴のグラフを印刷、ファイルに保存するには、グラフ上の [≡] をクリック



グラフを印刷します。



グラフをそれぞれ、以下の形式で保存します。  
・PNG ・JPEG ・PDF ・SVG

車両別実績

積込	積込地点1	積込累計	積込地点1	積込地点1	積込地点1	積込地点1	積込地点1
土質	土	-	-	土	-	土	15
2020/12/22	4	4	2	3	5		

車両別サイクル

車両	LAP	積込開始	積込終了	積込地点1	積込地点1	積込地点1
A001-帯巻100	1	00:06:49	00:00:43	00:00:06	積込地点1	積込地点1
A001-帯巻100	2	-	06:38:24	-	積込地点1	積込地点1
A001-帯巻100	1	01:51:16	00:30:52	01:20:24	積込地点1	積込地点1

地点別サイクル

出発地点	到着地点	所要時間	出発日時	到着日時
積込地点1	積込地点1	00:00:43	2020/12/22 10:12:18.127	2020/12/22 10:13:01
積込地点1	積込地点1	00:01:53	2020/12/22 10:19:07.667	2020/12/22 10:21:01.625

地点別のサイクルタイムを表示します。

手動  自動 手動の積込・荷降結果と、自動の積込・荷降結果を切り替える事ができます。

回数  土量 グラフ・表の表示方法は、「回数」又は「土量」に切り替えられます。

手動・自動についての説明は「6-5 手動カウント・自動カウント」をご参照ください。

# 6. 稼働開始

## ■ 6-3 作業履歴（日次）（2 / 2）

### 作業履歴（日次）の保存をする場合



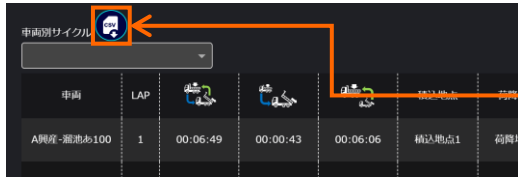
■ 1 「年月日」の横の📅をクリックし、作業履歴を見たい○のついた日付を選択（選択した日付に対応した作業履歴が表示される）



■ 2 CSVを保存するには、📄をクリック（ファイルは「operationHistory-daily-〇〇-年月日.csv」の名称で保存される）

CSVファイルには、地点種別、地点、作業日時、タイムゾーン、車両、最大積載量、最大積載土量、土質、単位体積重量、積込車両、積込車両バケット容量、登録方法、編集区分、積込重量、積込割合が出力されます。  
※積込重量、積込割合についてはCSVファイルにのみデータ保存されます。

地点種別	地点	作業日	作業時刻	作業時刻(ミリ秒)	タイムゾーン	車両	最大積載量(kg)	最大積載土量(m3)	土質	単位体積重量(t/m3)	積込車両	積込車両バケット容量(m3)	登録方法	編集区分	積込重量(kg)	積込割合(%)
荷降地点	荷降地点1	2021/6/21	14:28:04	167 +09:00		dump1	9800	5.5					手動			100
荷降地点	荷降地点1	2021/6/21	14:29:42	999 +09:00		dump1	9800	5.5					自動			
荷降地点	荷降地点1	2021/6/21	14:31:14	648 +09:00		dump1	9800	5.5					手動			100
荷降地点	荷降地点1	2021/6/21	14:40:45	997 +09:00		dump1	9800	5.5					自動			



■ 3 CSVを保存するには、車両別サイクル横の📄を選択（ファイルは、「operationHistory-daily-pointHistoryCycles-〇〇-年月日.csv」の名称で保存される）

CSVファイルには、車両、LAP、積込-積込所要時間、積込-荷降所要時間、荷降-積込所要時間、積込地点、荷降地点、戻り地点、登録方法が出力されます。

車両	LAP	積込-積込所要時間	積込-荷降所要時間	荷降-積込所要時間	積込地点	荷降地点	戻り地点	登録方法
A興産-溜池あ100	1	0:06:49	0:00:43	0:06:06	積込地点1	荷降地点1	積込地点1	手動
A興産-溜池あ100	2		6:38:24		積込地点1	荷降地点1		手動
A興産-溜池い200	1	1:51:16	0:30:52	1:20:24	積込地点1	荷降地点1	積込地点1	手動



■ 4 CSVを保存するには、地点別サイクル横の📄を選択（ファイルは、「operationHistory-daily-pointPairCycles-〇〇-年月日.csv」の名称で保存される）

CSVファイルには、出発地点、到着地点、所要時間、出発日時、到着日時、登録方法が出力されます。

出発地点	到着地点	所要時間	出発日	出発時刻	出発時刻(ミリ秒)	出発時刻(タイムゾーン)	到着日	到着時刻	到着時刻(ミリ秒)	到着時刻(タイムゾーン)	登録方法
積込地点1	荷降地点1	0:00:43	2020/12/22	10:12:18	127 +09:00		2020/12/22	10:13:01	619 +09:00		手動
積込地点1	荷降地点1	0:01:53	2020/12/22	10:19:07	687 +09:00		2020/12/22	10:21:01	625 +09:00		手動
積込地点1	荷降地点1	0:30:52	2020/12/22	8:00:00	0 +09:00		2020/12/22	8:30:52	231 +09:00		手動


# 6. 稼働開始


## ■ 6-4 作業履歴（期間選択）（1 / 2）

作業履歴を表示する場合

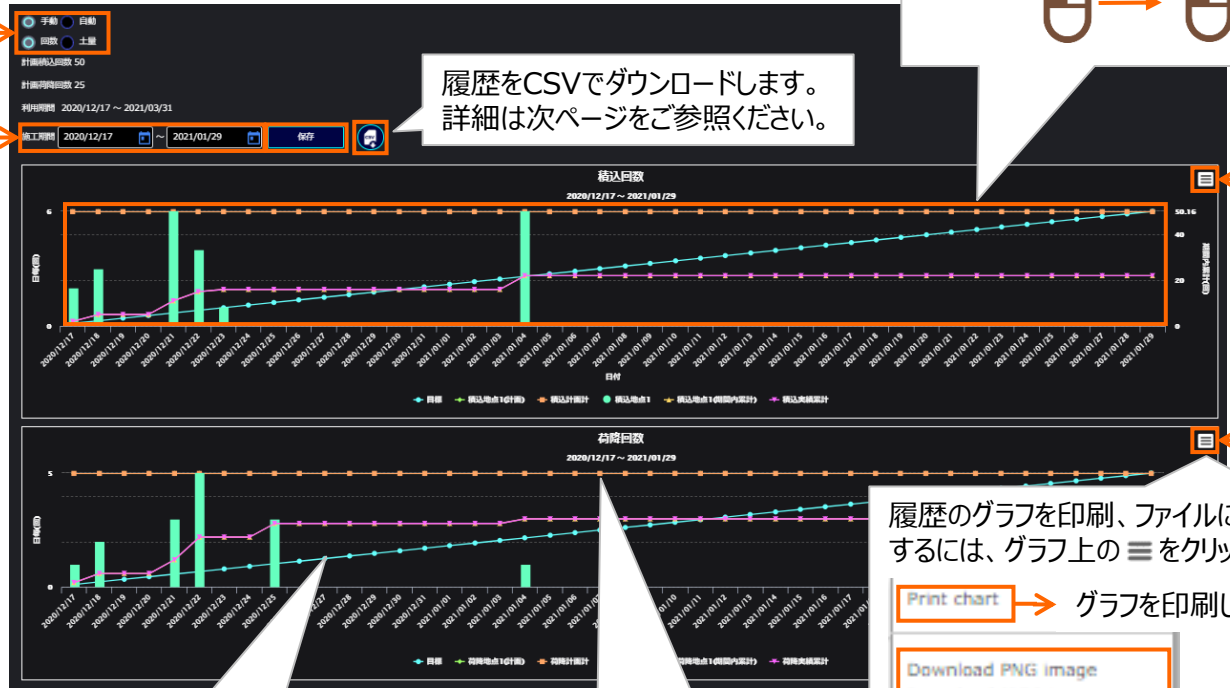


■ 1 「作業履歴（期間選択）」を選択


■ 2 「年月日」の横の  をクリックし、集計したい期間の開始終了日付を選択したら、保存ボタンを押す

 期間選択時点で描画は変更されますが、保存しないと集計は反映されません。

グラフ中の任意の範囲をマウス選択すると、その範囲のみ表示することができます。  
※表示したい範囲の開始箇所から終了箇所までを、押しながら移動



履歴をCSVでダウンロードします。  
詳細は次ページをご参照ください。

履歴のグラフを印刷、ファイルに保存するには、グラフ上の  をクリック

 → グラフを印刷します。

- Download PNG image
- Download JPEG image
- Download PDF document
- Download SVG vector image

グラフをそれぞれ、以下の形式で保存します。

- ・PNG ・JPEG ・PDF ・SVG

施行期間と計画値に対応した目標線を描画します。

走行ルートで計画値が設定されていれば、地点単位で計画値をグラフに描画します。



手動の積込・荷降結果と、自動の積込・荷降結果を切り替える事ができます。



グラフ・表の表示方法は、「回数」又は「土量」に切り替えられます。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-4 作業履歴（期間選択）（2 / 2）

作業履歴（期間選択）を表示する場合

**!** 期間選択後、「保存」ボタンを押さないと、以下の集計には反映されません。

積降実績							
拠点	積込地点1	積込小計	荷降地点1	荷降地点1	荷降小計	積込累計	荷降累計
土質	土	-	-	土	-	-	-
2020/12/21	6	6	3	3	3	11	6
2020/12/22	4	4	2	3	5	15	11
2020/12/23	1	1				16	11
2020/12/25			2	1	3	16	14
2021/01/04	6	6	1	1	1		
計	22	22	6	9	15		

作業期間の実績値（累計・時毎）を、地点別に表示します。

車両別実績				
車両	積込地点1	積込総計	荷降地点1	荷降総計
A興産-溜池あ100	16	16	13	13
A興産-溜池い200	6	6	2	2
計	22	22	15	15

作業期間の実績値（累計・時毎）を、車両別に表示します。

作業履歴（期間選択）を保存する場合

■ 1 CSVを保存するには、 を選択（ファイルは、「operationHistory-period-〇〇-施工期間開始年月日-施工期間終了年月日.csv」の名称で保存される）

CSVファイルには、地点種別、地点、作業日時、タイムゾーン、車両、最大積載量、最大積載土量、土質、単位体積重量、積込車両、積込車両バケット容量、登録方法、編集区分、積込重量、積込割合が出力されます。

※積込重量、積込割合はCSVファイルにのみ、データ保存されます。

地点種別	地点	作業日	作業時刻	作業時刻(ミリ秒)	タイムゾーン	車両	最大積載量(kg)	最大積載土量(m3)	土質	単位体積重量(t/m3)	積込車両	積込車両バケット容量(m3)	登録方法	編集区分	積込重量(kg)	積込割合(%)
積込地点	積込地点1	2021/4/9	14:37:44	595	+09:00	BD01	9800		5.5 ±	1.8			自動			100
積込地点	積込地点1	2021/4/9	14:38:13	617	+09:00	BD01	9800		5.5 ±	1.8			手動			100
積込地点	積込地点1	2021/4/9	14:38:17	249	+09:00	BD01	9800		5.5 ±	1.8			手動			

# 6. 稼働開始

## 6-5 手動カウント・自動カウント

手動・自動で作業履歴を登録します。

❗ 右の表にある車両種類でのみ積込荷降カウントが可能です。

ドライバー	
ダンプ	リジッドダンプ
クローラダンプ	モータースクレーパ
アーティキュレートダンプ	

■ 1 手動作業履歴は、積込・荷降時にモバイルアプリで手動登録したものが表示されます。

❗ モバイルアプリからの手動登録方法詳細については、モバイルアプリ側のマニュアルを参照してください。

■ 2 自動作業履歴は、積込・荷降時にモバイルアプリやSC Fleet Deviceで自動登録したものが表示されます。「5-1.施工現場設定」の「自動作業履歴補正」がONの場合は位置飛び等を検知し、意図しないカウントを除外します。

❗ 自動作業履歴をご利用の際は事前に設定内容をよくご確認ください。「よくある質問」も参照ください。

②の「一定時間」とは？

→「5-1 施工現場設定」又は「6-9 施工現場編集」画面の「停止時間(秒)」項目で設定します。

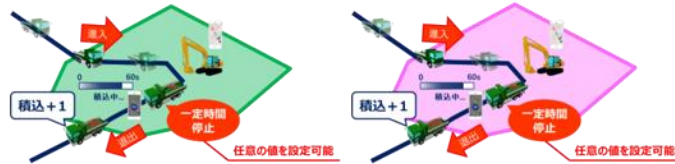
### 手動カウントの流れ

- ①ダンプが作業判定領域で停止
- ②ダンプドライバーのモバイルアプリで「PUSH」をタップ  
→積込(荷降) +1



### 自動カウントの流れ

- ①ダンプが作業判定領域に進入
- ②ダンプが作業判定領域内で一定時間停止
- ③ダンプが作業判定領域から退出  
→積込(荷降) +1



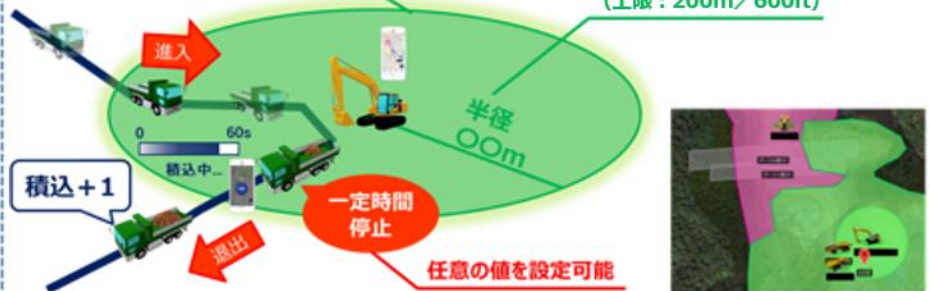
手動/自動 カウントは別々に累積されるため、現場の運用形態に合ったカウント方法を選択して頂く事が可能  
履歴確認画面においてボタンで表示切替



### 建機周辺に作業判定領域を発生させる事も可能(手動・自動共通)

建機的位置を中心とし、円形の作業判定領域発生

任意の値を設定可能  
(上限: 200m/600ft)



※1度拠点に入ると、PUSHボタンが押されるまで停車の度にボタンが表示されます。

# 6. 稼働開始

## ■ 6-6 走行履歴 (1/7)

任意の日付の走行履歴を利用端末ごとに表示します。

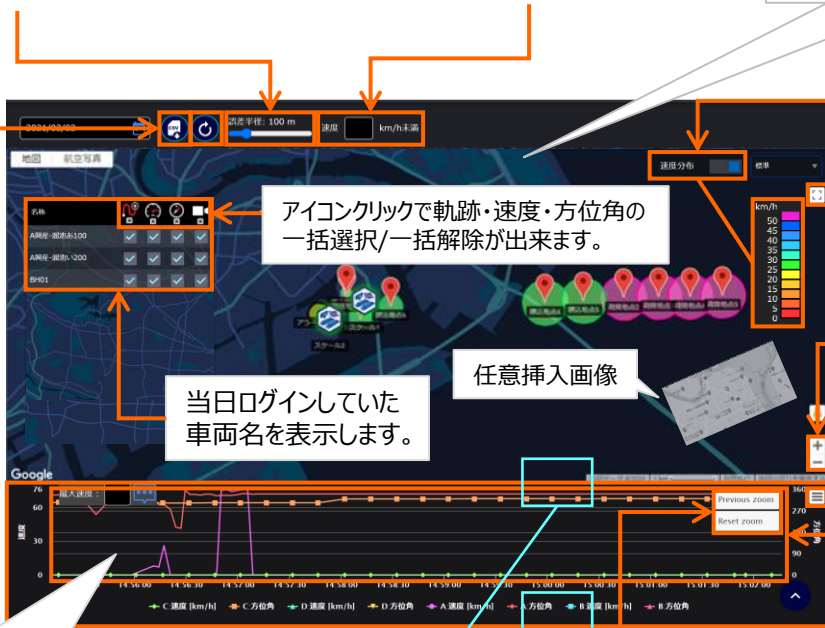


### ■ 1 「走行履歴」を選択

■ 走行履歴の誤差半径（「6-6 走行履歴 (4/7) 誤差半径について」に詳細説明あり）を10~500まで設定できます。

■ 任意の値以上の速度（「6-6 走行履歴 (6/7)」に詳細説明あり）を非表示にできます。

地図上をクリック後、Shiftキーを押しながら矢印キーを押すことで地図の移動ができます。



■ 走行履歴をCSV形式で保存します。

■ 日付が当日の場合のみ、軌跡・速度・方位角の選択状況を残したまま画面の再読み込みができます。

位置情報を取得できなかった場合、地図上で「NO GPS」とアイコンに表示されます。グラフ上では赤点で表示されます。

■ 走行履歴のグラフを表示します。



地図やグラフの縦のサイズを調整できます。

■ 速度分布の表示/非表示を切り替えます。

■ 地図を全画面に拡大します。

■ 地図を拡大縮小します。  
※Ctrl+ホイール、又は右クリック+ホイールでも拡大縮小が出来ます。

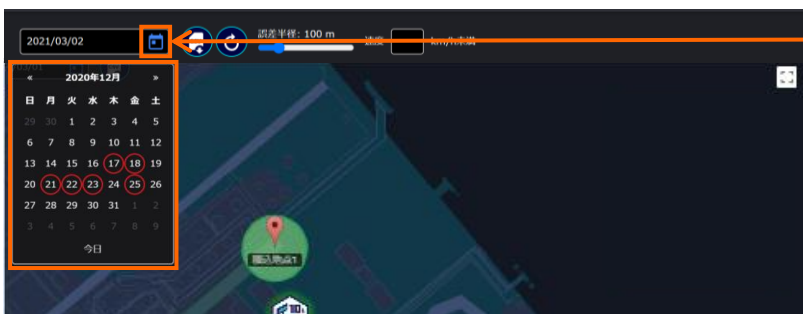
■ グラフを印刷、保存します。

■ グラフ中の任意の範囲をマウス選択すると、その範囲のみ表示することができます。



■ 選択した表示を戻すことができます。

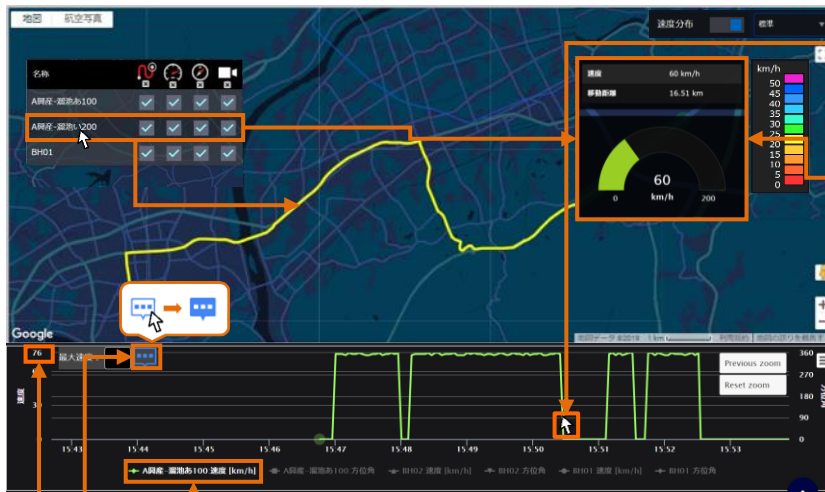
Previous zoom : 1つ前に戻る  
Reset zoom : 範囲選択する前に戻る



■ 2 「年月日」横の [ ] を押し、走行履歴を見たい日付を押します。

# 6. 稼働開始

## 6-6 走行履歴 (2/7)



■ 3 速度と移動距離を見たい時刻にマウスを合わせます。

■ 名称をクリックすることで走行軌跡がハイライト表示され、画面右に移動距離とメータが表示されます。

! 端末の速度は、端末メーカー独自の計算により算出される、本アプリとは無関係なものです。実際の車速とは異なる速度が表示されることも考えられますので、ご注意ください。

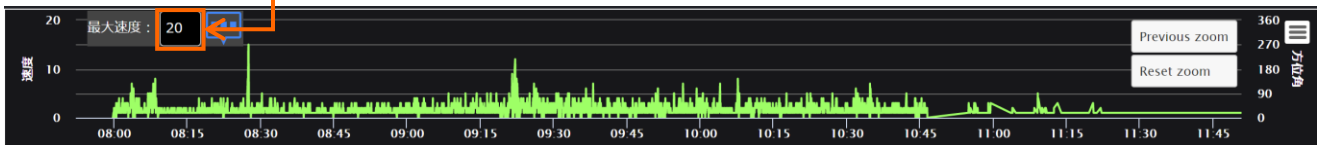
■ グラフ下部の名前をクリックすることで速度や方位角の表示/非表示の切替ができます。

■ アイコンをクリックすることでグラフにマウスを合わせた際のフキダシ表示がONになります。  
(初期表示：OFF)

■ グラフの左側縦軸最上部には、実際の最大速度が表示されます。

■ ショベルはスマートフォンの電子コンパスの情報を基に方角を描画します。  
ショベル以外の車両で10km/h以上の場合は衛星通信等で取得した緯度経度情報を基に方角を描画します。

■ グラフ左上の最大速度を入力すると、グラフの縦軸の最大値を変更できます。



! 入力は、半角数字でのみ入力可能です。

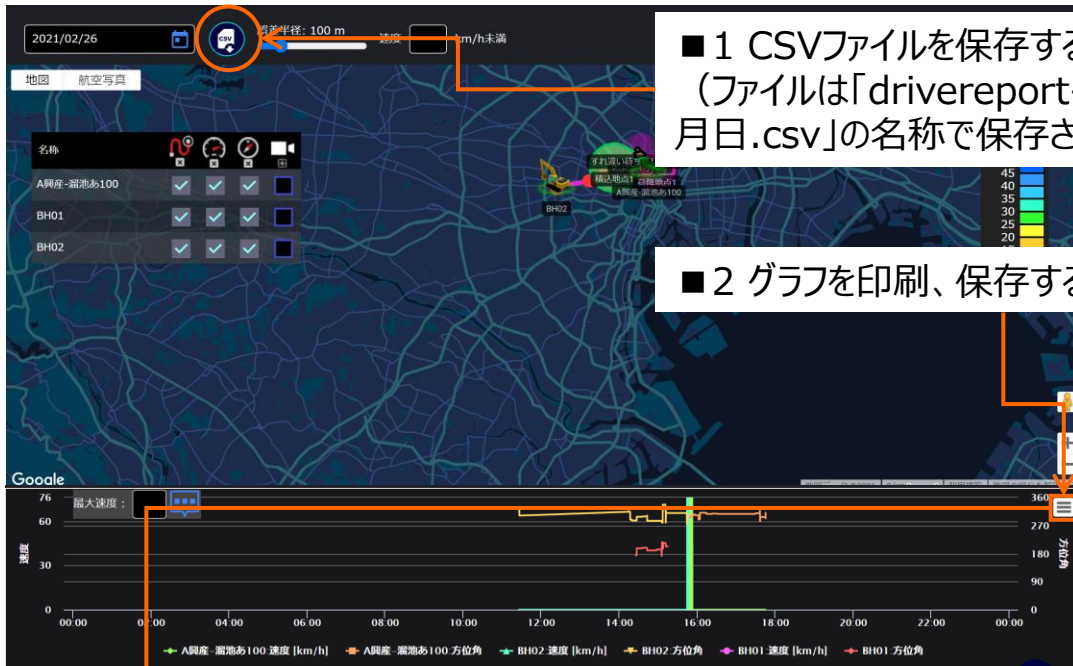


! 取得した位置情報のブレにより、瞬間的に0の数値や、あり得ない速度が表示されることがあります。ドライバーへの指導を行う際は、前後の速度を参考にして下さい。

# 6. 稼働開始

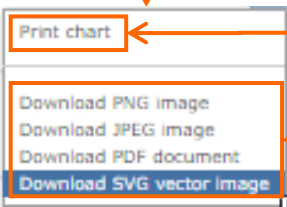
## ■ 6-6 走行履歴 (3/7)

任意の日付の走行履歴を利用端末ごとに保存します。



■ 1 CSVファイルを保存するには を選択 (ファイルは「drivereport-〇〇 + 年月日.csv」の名称で保存される)

■ 2 グラフを印刷、保存するには、 を選択



■ グラフを印刷します。

■ グラフをそれぞれ、PNG・JPEG・PDF・SVGの形式で保存します。

CSVファイルには、走行日、走行時刻、走行時刻(ミリ秒)、タイムゾーン、緯度、経度、誤差半径、速度、方位角、電池残量(%）、移動距離、車両ID、車両名、最大積載量が出力されます。

走行日	走行時刻	走行時刻(ミリ秒)	タイムゾーン	緯度	経度	誤差半径(m)	速度(km/h)
2019/10/23	11:32:16	528	+09:00	35.67543844	139.7719858	65	0
2019/10/23	12:15:10	748	+09:00	35.67544023	139.7719698	65	0
2019/10/23	12:15:15	705	+09:00	35.67544023	139.7719698		0

方位角	電池残量(%)	移動距離(km)	車両ID	車両名	最大積載量
262.3892212	100	0	1	ダンプ01	9800
262.3892212	100	0	1	ダンプ01	9800
262.3892212	100	0	1	ダンプ01	9800

走行履歴の取得仕様については次ページ以降を参照してください。



# 6. 稼働開始

## ■ 6-6 走行履歴 (4/7)

### ■ 誤差半径について

位置情報については、衛星捕捉状況等外的要因に左右されるものであるため、ある程度ブレが生じます。誤差半径を設定することで、より精度の高いもののみを表示することができます。

誤差半径とは「取得した緯度経度を中心として、端末がその半径内にいる可能性が高い」という数値のことで、誤差半径が小さいほど精度の高い位置情報となります。

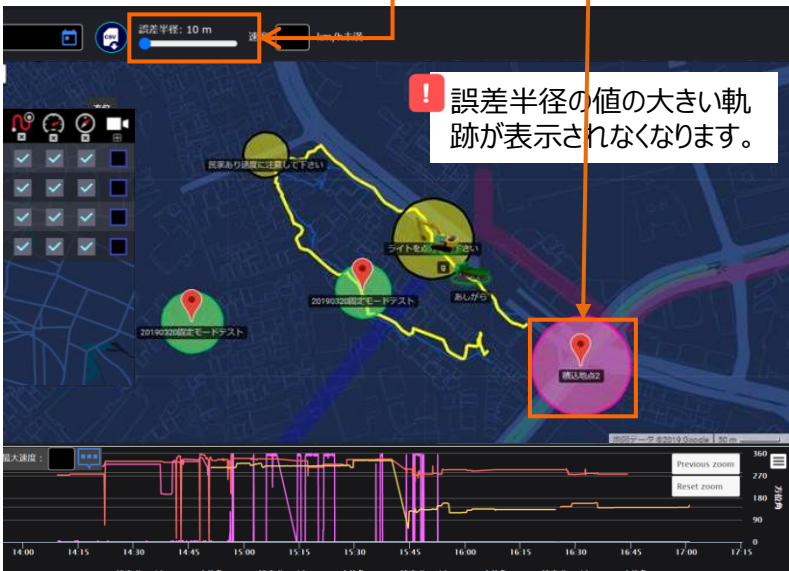
### ■ 誤差半径：500の場合



そもそも衛星捕捉できない場合はアプリ以外に原因があることが考えられます。

取得した位置情報は、モバイル回線でサーバへ送信します。衛星捕捉できなかった場合は、取得できた最新の位置情報を3秒おきに記録します。

### ■ 誤差半径：10の場合



走行時にモバイル回線が悪い場合でも、ログアウト前にモバイル回線の良い環境に置くことで走行履歴を残すことができます。

# 6. 稼働開始

## ■ 6-6 走行履歴 (5/7)

- 走行履歴の取得については、3秒に1度位置情報を取得しています。  
(必ずしもログが3秒おきになるというわけではありません)

走行日	走行時刻	走行時刻(ミリ秒)	3秒インターバルの間に 1度位置情報を取得します。	タイムゾーン	
2019/4/25	8:22:41			-05:00	
2019/4/25	8:22:42			-05:00	
2019/4/25	8:22:47			-05:00	
2019/4/25	8:22:50	999	3秒間のインターバルの中で 1度位置情報取得する仕様 (均一に3秒間隔になる とは限らない)	-05:00	
2019/4/25	8:22:53	999		位置情報取得できていないもの (何ミリ秒付近で取得するかは 都度変化)	-05:00
2019/4/25	8:22:56	999		位置情報取得	-05:00
2019/4/25	8:22:59	999			-05:00
2019/4/25	8:23:02			-05:00	
2019/4/25	8:23:06	604	3秒間隔で必ず位置情報を 記録する (何ミリ秒付近で記録するかは 都度変化)	-05:00	
2019/4/25	8:23:09	605			-05:00
2019/4/25	8:23:12	605			-05:00
2019/4/25	8:23:15	604			-05:00
2019/4/25	8:23:18	604			-05:00
2019/4/25	8:23:21	610		-05:00	

位置情報取得できなかったタイミングの前後では、スマホの時計と位置情報取得した時計の違いの関係でズレが生じます。

緯度	経度	誤差半径(m)	速度(km/h)	方位角
42.48596195	-87.86752626	85.38	13	147.8973694
42.48622122	-87.8675482	32.8	12	147.8973694
42.4863687	-87.86775766	32.8	9	149.940094
42.48643605	-87.86786587	32.8	8	151.9544525
42.48649954	-87.86797634	32.8	8	153.9859314
42.48656685	-87.86809084	32.8	8	155.9997253
42.48663277	-87.86821674	32.8	9	163.2224121
42.48668378	-87.86834573	32.8	7	170.6370392
42.48668378	-87.86834573		0	158.4006805
42.48668378	-87.86834573		0	158.4197845
42.48668378	-87.86834573		0	155.3857117
42.48668378	-87.86834573		0	113.3424149
42.48668378	-87.86834573		0	45.75735092
42.48668378	-87.86834573		0	0.744502783

「誤差半径」が空白のデータにおいては、衛星捕捉ができていない(走行履歴画面で見た際「No GPS」と表示)

## 6. 稼働開始

### ■ 6-6 走行履歴 (6/7)

#### ■ 任意の値以上の速度の非表示

端末単体で速度取得する特性上、瞬間的にあり得ない速度が記録されることがあります。走行結果を報告資料として活用する際の認識齟齬防止のため、任意で異常値を非表示にする機能を用意しております。

- フォームに任意の値を入力し画面下にスクロールすることで、グラフからその値以上の速度が表示されなくなります。※例：100 と入力



画面下にスクロール



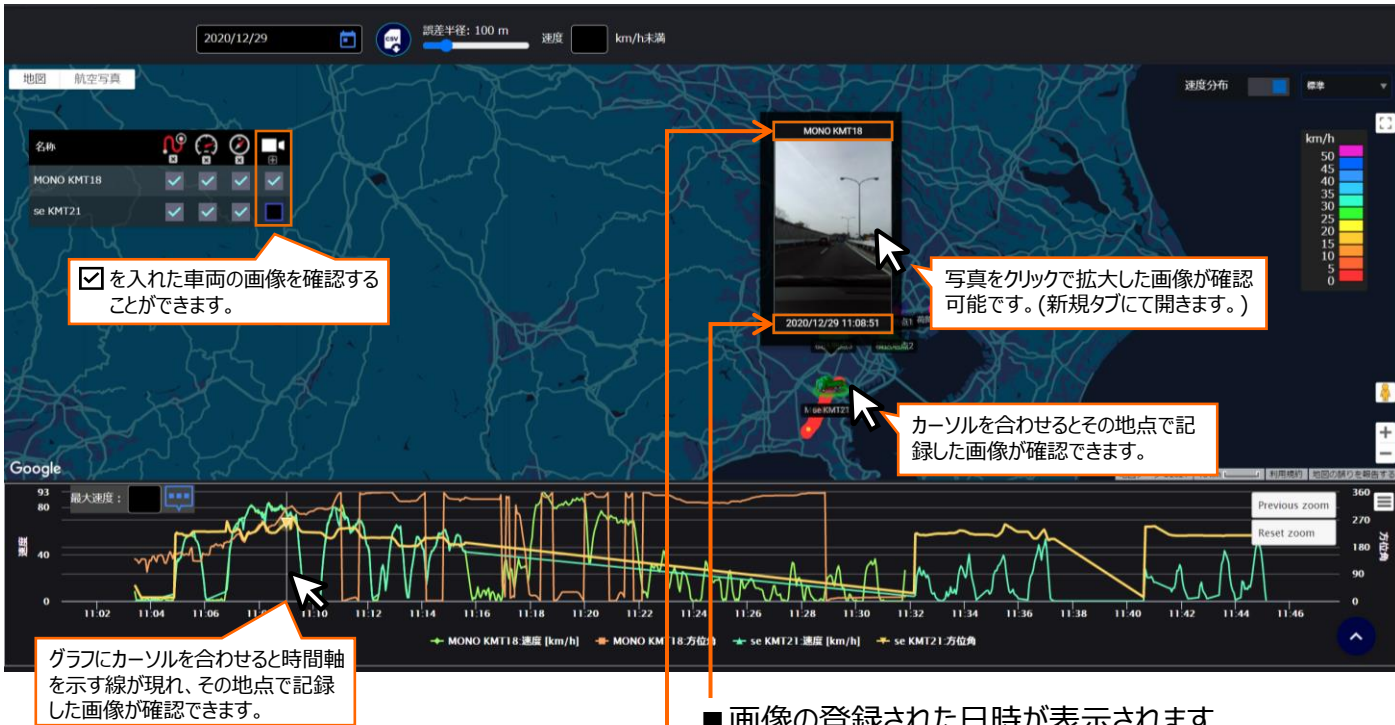
- 100km/h以上の速度が非表示になります。

- グラフの左側縦軸最大値も併せて変更されます。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-6 走行履歴 (7/7)

アプリで撮影された画像を走行履歴画面で表示します。



☑を入れた車両の画像を確認することができます。

写真をクリックで拡大した画像が確認可能です。(新規タブにて開きます。)

カーソルを合わせるとその地点で記録した画像が確認できます。

グラフにカーソルを合わせると時間軸を示す線が現れ、その地点で記録した画像が確認できます。

■ 画像の登録された日時が表示されます。

■ 車両名が表示されます。

- ❗ モバイルアプリ側では、
  - ・「設定」「ドライブレコーダ」がONに設定されている場合に撮影がされます。
  - ・「地点内のみ撮影」をONに設定すると積込または荷降地点内でのみ撮影が実行されます。
  - ・「撮影間隔」で設定された間隔で撮影を行います。
  - ・アプリを画面上で表示している状態のみ撮影されます。
  - ・撮影中は画面左上に「●REC」と表示されます。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-7 積込結果 (ペイロード)

■ 1 「積込結果 (ペイロード)」をクリック

■ 2 「日時」を選択

! 「車両名」「機種-型式-機番」を入力することで表示する積込結果 (ペイロード) を絞り込むことも出来ます。

! 「全て」「午前」「午後」のタブを切り替えることでそれぞれの積込結果 (ペイロード) を表示します。

■ 3 対象の積込結果が表示される

積込日時	機種-型式-機番	車両名	車重 (kg)	最大積載量 (kg)	積込重量 (kg)	積載率 (%)
2021/01/20 20:00	NISSAN-R32-1234	ダンプA	11,000	9,000	9,000	100
2021/01/20 18:00	NISSAN-R32-1234	ダンプA	11,000	9,000	9,000	100

### 積込結果 (ペイロード) 情報を保存する

- 1 CSVを保存するには、を選択 (ファイルは、「payload-〇〇-年月日.csv」の名称で保存される)

! 全件分のダウンロードも可能です。

CSVファイルには、積込日、積込時刻、積込時刻(ミリ秒)、タイムゾーン、機種-型式-機番、車両名、車重、最大積載量、積込重量、積載率が出力されます。

積込日	積込時刻	積込時刻(ミリ秒)	タイムゾーン	機種-型式-機番	車両名	車重(kg)	最大積載量(kg)	積込重量(kg)	積載率(%)
2020/7/8	15:20:50		0 +09:00	NISSAN-R32-1234	アーティ01	26185	28000	27000	96
2020/7/8	11:15:40		0 +09:00	NISSAN-R32-1234	ダンプ01	11000	9800	9000	91

## 6. 稼働開始

### ■ 6-8 搬送履歴 (1 / 2)

いつ、どこで、どの積込機から、どのダンプに、何を、どれだけ積んで降ろしたのかを確認できます。






■ 1 「搬送履歴」を選択



■ 2 日付の横にある  を押し、結果を見たい日付を選択

■ 3 必要に応じて手動の積込・荷降結果と、自動の積込・荷降結果を切り替える

ペイロード積込結果から、選択した日付における「積込重量平均」及び「積載率平均」が自動計算されます。※積載率 = (積込重量/最大積載量) × 100 [%]

■ 4 「種別」横の  「車両名」横の  「地点名」横の  をクリックして値を選択し、結果を絞り込む

ペイロードの積込結果と、積込・荷降の作業履歴を表示します。


種別	作業日時	地点名	土質	建機名	パケット容量 (m3)	車両名	最大積載土量 (m3)	機種・型式・機番	最大積載量 (kg)	積込重量 (kg)	積載率 (%)
高盛	2021/01/20 17:55	荷降地点A	粘土	ショベルA	-	ダンプA	4	-	9,000	-	-
積込	2021/01/20 17:59	積込地点A	粘土	ショベルB	-	ダンプA	4	-	9,000	-	-
ペイロード	2021/01/20 18:00	-	-	-	-	ダンプA	4	NISSAN-R32-1234	9,000	156	2

青枠：積み込んだ側の情報が表示されます。  
紫枠：積み込まれた側の情報が表示されます。

ペイロードの情報が表示されます。

積載率は、以下の計算で算出しています。  
積載率 = 積込重量 ÷ 最大積載量


- 積込** : モバイルアプリで登録した積込履歴が表示されます。
- 荷降** : モバイルアプリで登録した荷降履歴が表示されます。荷降の場合は土質情報をモバイルアプリで登録せず、積込の土質情報を元に履歴を登録しています。もし直前の積込履歴がない場合、土質は「-」と表示されます。
- ペイロード** : SMARTCONSTRUCTION Fleetではなく、外部のペイロードシステムから受信したデータを表示します。

 積込 + 荷降の作業履歴は作業履歴（日次）、作業履歴（期間選択）画面でも閲覧出来ます。ペイロードの作業履歴は積込結果（ペイロード）画面でも閲覧できます。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-8 搬送履歴 (2 / 2)

搬送履歴を保存する

- 1 「ペイロード込み」または「作業履歴のみ」の横にある  を選択  
(ファイルは「transporthistory-〇〇-年月日.csv」という名前で保存される)



バケット容量 (m3)	車両名	最大積載土量 (m3)	機種-型式-機番	最大積載量 (kg)	積込重量 (kg)	積載率 (%)
-	A興産-溜池い200	5.5	-	9,800	-	-

CSVファイルには、種別、登録方法、作業日、作業時刻、作業時刻 (ミリ秒)、タイムゾーン、地点名、土質、建機名、バケット容量、車両名、最大積載土量、機種-型式-機番、最大積載量、積込重量、積載率、車両緯度、車両経度、積込重量、積込割合が出力されます。  
稼働開始日からの全ての履歴が含まれます。

種別	登録方法	作業日	作業時刻	作業時刻(ミリ秒)	タイムゾーン	地点名	土質	建機名	バケット容量(m3)	車両名
積込	手動	2021/7/1	11:50:57	720	+09:00	積込地点1	土	ショベル1	0.28	ダンプ01
荷降	手動	2021/7/1	11:51:11	932	+09:00	荷降地点1	土	ショベル1	0.28	ダンプ01

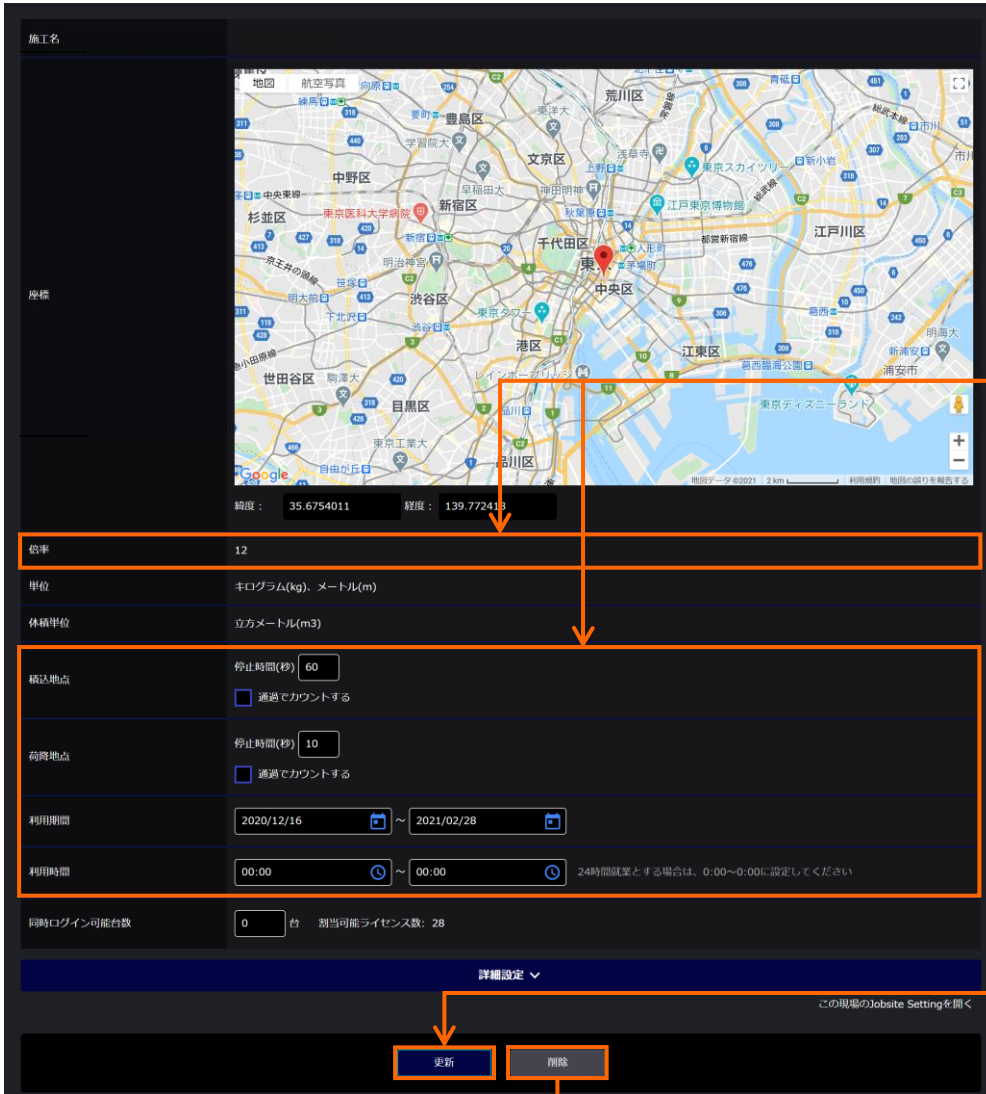
最大積載土量(m3)	機種-型式-機番	最大積載量(kg)	積込重量(kg)	積載率(%)	車両緯度	車両経度	積込重量(kg)	積込割合(%)
5.5		9800			35.70412	139.8477773		
5.5		9800			35.71388	139.9281149		

# 6. 稼働開始

## ■ 6-9 施工現場編集



■ 1 「施工現場編集」を選択

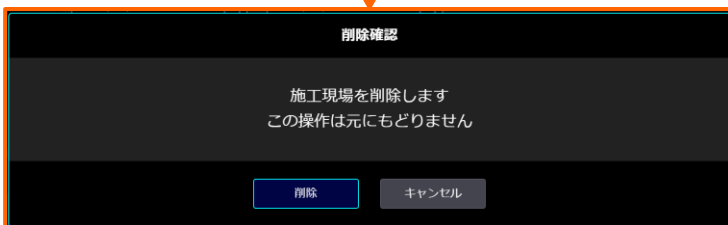


■ 2 現在の設定情報を変更

❗ 単位、体積単位は編集できません

❗ 項目についての詳細は、「5-1 施工現場設定」をご参照下さい。

■ 3 **更新**をクリック



■ 「削除」を押すと、削除内容確認画面が表示されます。

「削除」を押すと該当現場を削除します。

❗ 削除後は元に戻せませんので、ご注意下さい。



## 6. 稼働開始

### ■ 6-10 作業履歴一覧 (1 / 3)

❗ ここで行った作業は、「作業履歴(日次)」「作業履歴(期間選択)」「搬送履歴」画面にも反映されます。

#### 作業履歴の新規登録



■ 1 「作業履歴一覧」を選択

■ 2 手動登録または自動登録を選択

■ 3 「新規登録」をクリック

2021/01/04	手動	自動	新規登録	手動又は自動で登録された作業履歴の一覧が表示されます。						
地点	作業日時	車両	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m <sup>3</sup> )	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )	積込車両	積込車両バケット容量 (m <sup>3</sup> )	登録方法	編集区分	
積込地点	積込地点1	2021/01/04 16:20:42.481	A興産-溜池あ100	9,800	5.5 土	1.8	BH01	0.28	手動	新規作成
積込地点	積込地点1	2021/01/04 16:24:40.227	A興産-溜池あ100	9,800	5.5 土	1.8	BH01	0.28	手動	

作業履歴一覧画面で新規登録した履歴は、編集区分に「新規作成」と表示されます。

新規登録

① 作業日時: 2021/03/04 12:47:36.047

② 車両: A興産-溜池あ100

最大積載量 (kg): 9800

最大積載土量 (m<sup>3</sup>): 5.5

③ 地点: 積込地点1

土質: 土

単位体積重量 (t/m<sup>3</sup>): 1.8

④ 積込車両: BD01

積込車両/バケット容量 (m<sup>3</sup>):

OK 閉じる

■ 4 ①～④の項目を選択

■ 作業日時の初期値は現在の日時です。時間は、秒数の小数点まで入力して下さい。

■   は、②～④を選択すると自動入力されます。

❗ 数値の入力は、半角数字でのみ入力可能です。

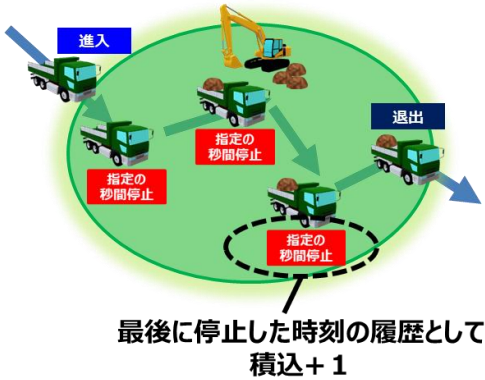
❗ 環境依存文字 (①, I, (株), り, 職, ㊦ 等) は、使用すると文字化けの原因となりますのでお控え下さい。

■ 4 「OK」を選択

## 6. 稼働開始

### ■ 6-10 作業履歴一覧 (2 / 3)

例 : 領域内で数回停止した場合



**!** 作業判定領域に進出し、退出するまでの間に数回停止するなど作業履歴の登録時に複数の候補があった場合、最も新しいものを作業履歴として登録する仕様です。「作業履歴地点選択」では、既に登録されている作業履歴と、選ばれなかった候補との入替を行う事ができます。

### 作業履歴地点の変更

■ 1 入替したい作業履歴の右端の▼をクリック

地点	作業日時	車両	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m <sup>3</sup> )	土質	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )	積込車両	積込車両バケット容量 (m <sup>3</sup> )	登録方法	編集区分
積込地点	積込地点1	2021/03/04 12:42:41.426	A脚産-湖池あ100	9,800	5.5	土	1.8	BD01	手動	新規作成 ▼
荷降地点	荷降地点1	2021/03/04 12:42:56.846	A脚産-湖池い200	9,800	5.5	土	1.8	BD0	作業履歴地点選択	削除

■ 2 「作業履歴地点選択」をクリック

■ 3 作業履歴地点選択画面が表示されるので、入替したいものを選択

優先度	地点	土質	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )	積込車両	積込車両バケット容量 (m <sup>3</sup> )
1	積込地点4	砂	1	ホイールローダ	1.3
2	積込地点4	砂	1		

■ 4 作業履歴一覧に表示される履歴が変更されていることを確認し、「閉じる」をクリック

## 6. 稼働開始

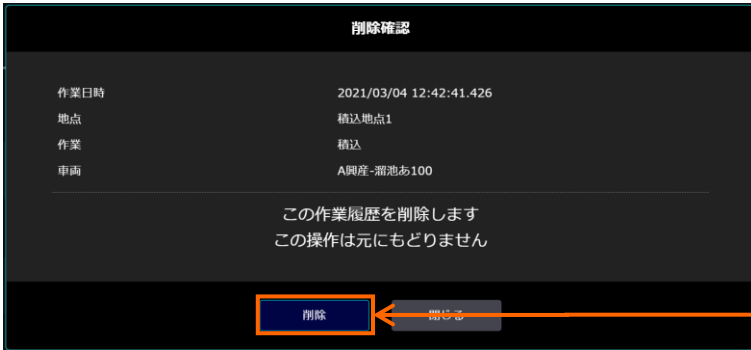
### ■ 6-10 作業履歴一覧 (3 / 3)

#### 作業履歴の削除

■ 1 削除する作業履歴の右端の ▾ をクリック

地点	作業日時	車両	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m <sup>3</sup> )	土質	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )	積込車両	積込車両 バケット容量 (m <sup>3</sup> )	登録方法	編集区分		
積込地点	積込地点1	2021/03/04 12:42:41.426	A脚産-溜池あ100	9,800	5.5	土	1.8	BD01	-	手動	新規作成	▾
荷降地点	荷降地点1	2021/03/04 12:42:56.846	A脚産-溜池い200	9,800	5.5	土	1.8	BD02	-	手動	新規作成	▾

■ 2 「削除」をクリック



■ 3 削除する情報を確認し、「削除」を選択

■ 4 作業履歴一覧から削除されていることを確認

地点	作業日時	車両	最大積載量 (kg)	最大積載土量 (m <sup>3</sup> )	土質	単位体積重量 (t/m <sup>3</sup> )	積込車両	積込車両 バケット容量 (m <sup>3</sup> )	登録方法	編集区分		
荷降地点	荷降地点1	2021/03/04 12:42:56.846	A脚産-溜池い200	9,800	5.5	土	1.8	BD02	-	手動	新規作成	▾

**!** 作業履歴を一度削除すると元に戻せませんのでご注意ください。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート（1 / 19）

#### ■ デイリーレポートについて

デイリーレポートは、SMART CONSTRUCTION Fleet のご利用により取得できたデータ（積込荷降履歴、走行履歴）を、様々な表やグラフに整理し、現場として利用しやすい形にアレンジしてPDF出力したり印刷できる機能です。

- ・どこからどこへ、何を、どれだけ運搬したか(日次/週次/月次)
- ・どこからどこへ、何を、どれだけ運搬したか(累計)
- ・積込荷降作業が計画通りに完了しているか
- ・積込～積込 のサイクルタイムは想定より遅れていないか
- ・運搬路内で著しくダンプが停車しているポイントは無いか
- ・各ダンプの停止時間の割合はどの程度あるか

等を、日々手間なく確認できます。

#### ■ 活用場面のイメージ

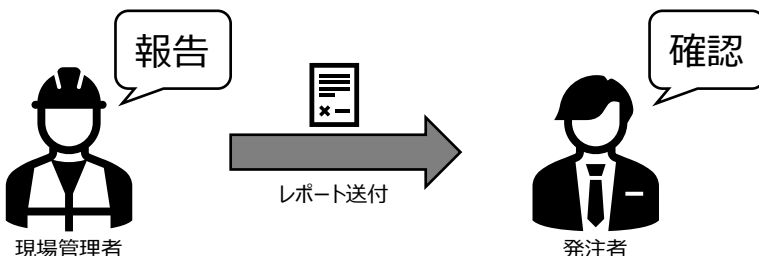
##### 現場内での活用例

現場管理者…積込荷降作業が計画通りに完了しているか確認  
積込～積込のサイクルタイムは想定より遅れていないか確認  
運搬路内で著しくダンプが停車しているポイントは無いか確認  
各ダンプの停止時間の割合はどの程度あるか確認



##### 対外的な活用例

現場管理者→発注者もしくは元請…どこからどこへ、何を、どれだけ運搬したか(週次)報告  
どこからどこへ、何を、どれだけ運搬したか(累計)報告



# 6. 稼働開始

## ■ 6-11 デイリーレポート (2 / 19)



■ 1 「機能一覧」より「レポート」を選択

■ 2 ページが切り替わったら、右上に出てくる **新規** を選択

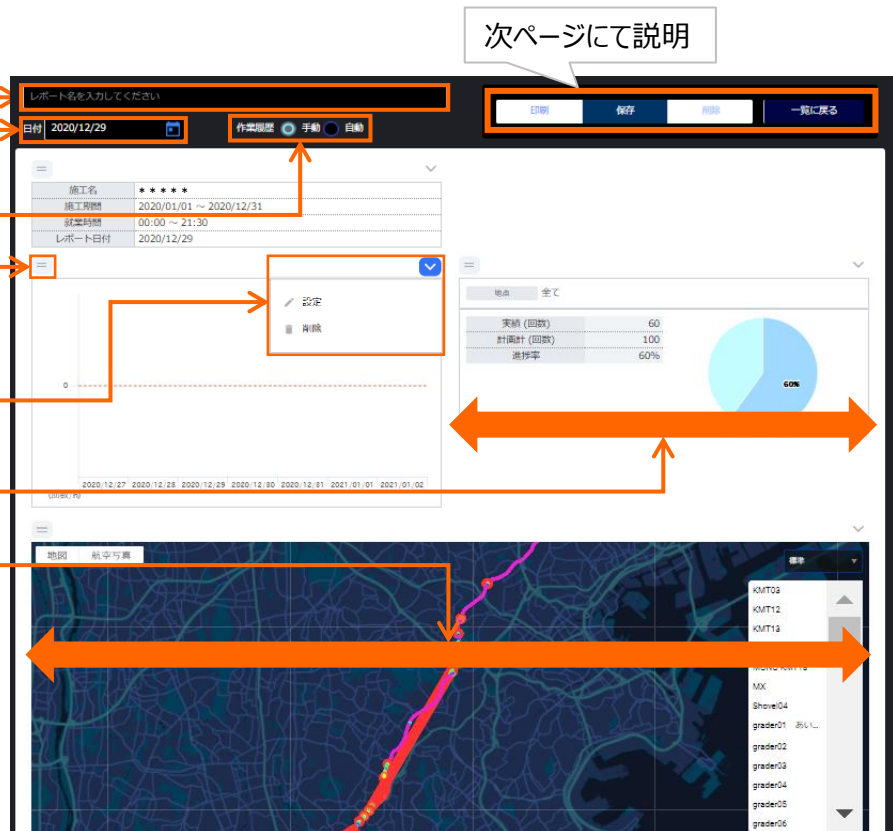
■ 3 「+」ボタンよりモジュールの追加が可能



**!** モジュールとはレポートに追加できるグラフや表などのことです。

### ■ 基本操作の説明

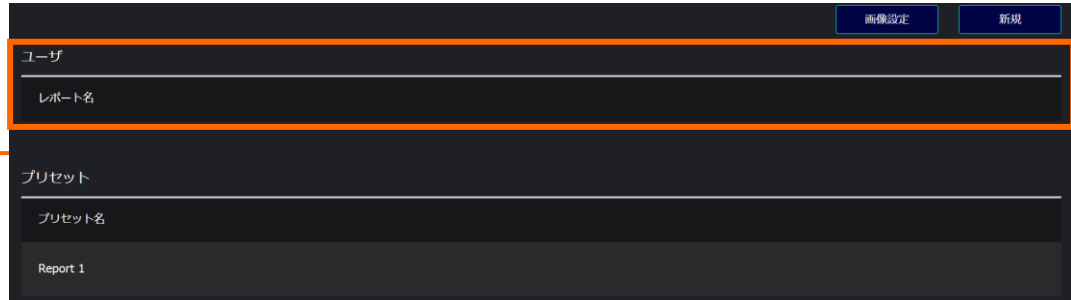
- レポート名の入力
- 日付の選択
- 手動・自動の選択
- ドラッグ & ドロップにてモジュールの移動が可能
- をクリックして「設定」「削除」の操作が可能
- 「半幅」のモジュール
- 「全幅」のモジュール



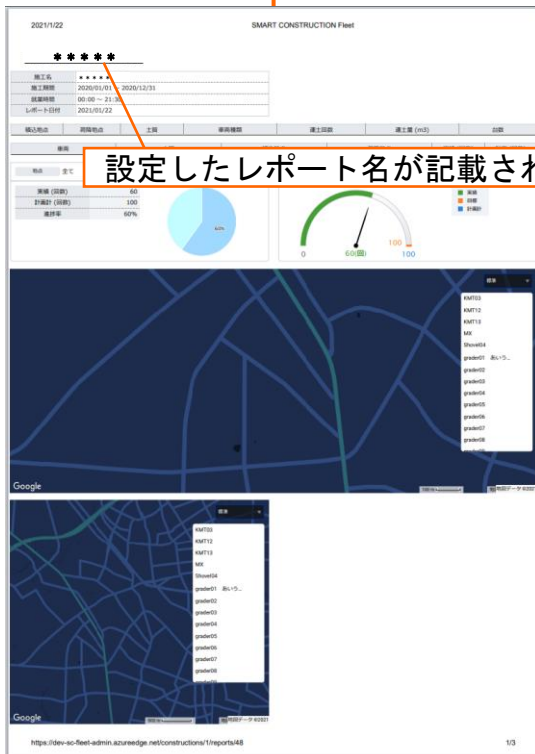
## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (3 / 19)

#### レポート作成後の保存方法




- 「保存」をすると、「一覧ページ」の「ユーザー」欄に保存されます  
「レポート名が未入力」または「モジュールが一つも存在しない」場合は保存ボタンが無効となります。
- プリセットとは、予めモジュールが選択された状態のレポートです。  
3種類のプリセットがございます。
- 画像設定とは、レポートに追加する画像の設定を行うメニューです。



- 「印刷」にて作成したレポートをプリントアウト/PDF等にて保存ができます。

### ■ 6-11 デイリーレポート（4 / 19）

#### モジュール一覧

 モジュールとはレポートに追加できるグラフや表などのことです。

施工現場情報 - 半幅  
地点・車両種別集計表 - 全幅  
車両別 積込・荷降地点別実績表 - 全幅  
地点別進捗グラフ - 半幅  
地点別進捗メーター - 半幅  
生産性指標 - 半幅  
生産性グラフ - 半幅  
走行履歴 - 全幅  
走行履歴 - 半幅  
生産量進捗グラフ - 全幅  
日別搬送図 - 全幅  
日別・土質別搬送図 - 全幅  
車両別稼働状況表 - 全幅  
車両別生産性グラフ - 半幅  
車両稼働時間円グラフ - 半幅  
サイクルタイムヒストグラム - 半幅  
サイクルタイム表 - 半幅  
施工現場稼働状況 - 半幅  
車両別作業量表 - 全幅  
車両別稼働時間表 - 全幅  
車両別稼働時間棒グラフ - 全幅  
搬送履歴タイムチャート - 全幅  
サイクルダイアグラム - 全幅  
画像 - 全幅  
画像 - 半幅

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (5 / 19)

モジュールごとの説明

#### ■ 施工現場情報 - 半幅

施工名	*****
施工期間	2020/12/16 ~ 2020/12/31
就業時間	00:00 ~ 00:00
レポート日付	2021/01/21

#### ■ 地点・車両種類別集計表 - 全幅

■ 積込・荷降地点ペアと土質ごとの一覧を表示

積込地点	荷降地点	土質	車両種類	運土回数	運土量 (m3)	台数
Loading Point 1	Dumping Point 2	土	ダンプ	1	5.5	1

**!** 積込-荷降がペアで取得できていないと集計表には反映されません。

#### ■ 車両別 積込・荷降地点別実績表 - 全幅

車両	土質	積込地点	荷降地点	実績 (回数)	計画 (回数)
A	土	Loading Point 1	Dumping Point 2	1	

■ 積込をした車両・積込・荷降地点の回数／土量／重量のいずれかを表示。表示切替により表示する値を切り替える

■ 車両に設定された計画値を表示

設定

実績値の表示を切り替える  
 回数  土量  重量

計画値の表示有無を設定  
 表示する  表示しない

保存      キャンセル

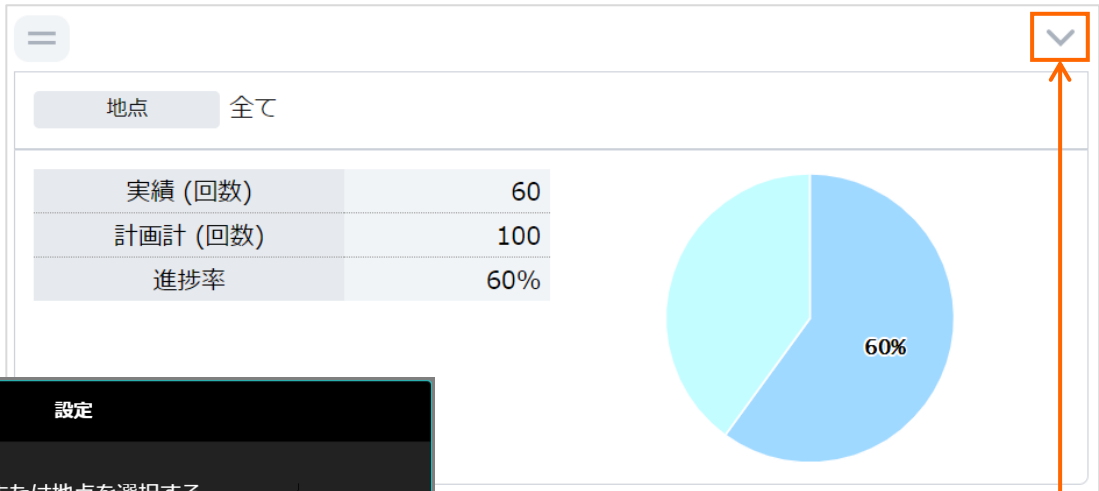
■ 設定より「実績値」と「計画値」の表示切替が可能



## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (6 / 19)

#### ■ 地点別進捗グラフ - 半幅



設定

全体または地点を選択する

全体  地点

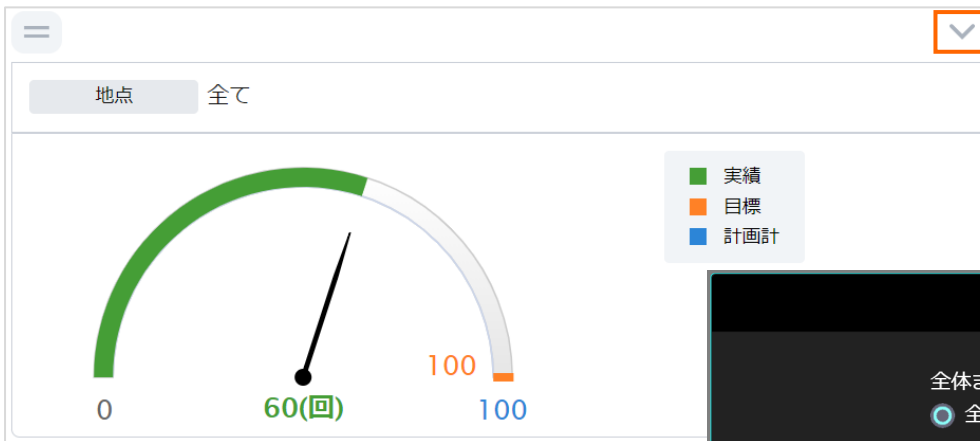
実績値の表示を切り替える

回数  土量

保存 キャンセル

■ 設定より「全体または地点」と「実績値」の表示切替が可能

#### ■ 地点別進捗メーター - 半幅



■ 設定より「全体または地点」と「実績値」の表示切替が可能

設定

全体または地点を選択する

全体  地点

実績値の表示を切り替える

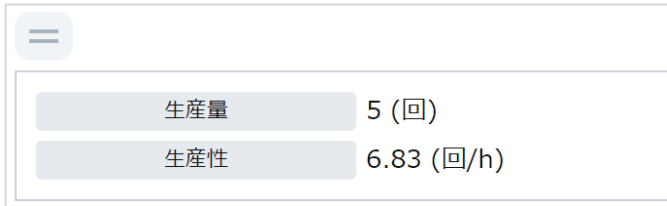
回数  土量

保存 キャンセル

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (7 / 19)

#### ■ 生産性指標 - 半幅



#### ■ 設定より「実績値」の表示切替が可能

**!** 当日のレポート出力時点の実績より算出します。  
生産量=積込回数合計  
生産性=生産量÷全てのダンプの稼働時間合計です。

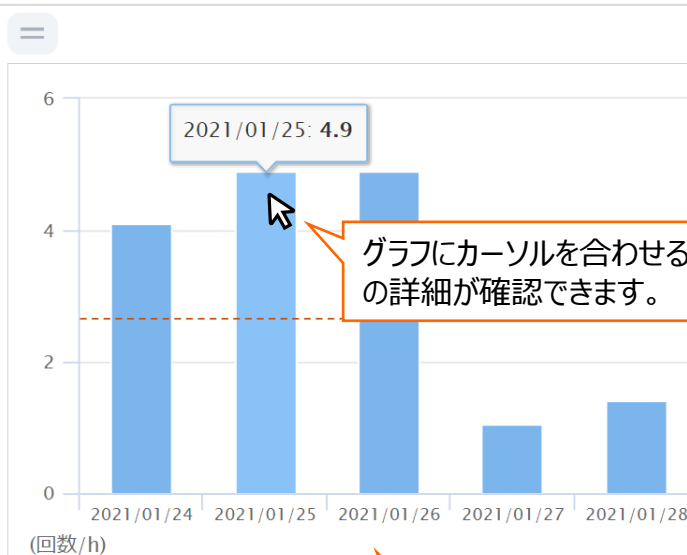
設定

実績値の表示を切り替える

回数  土量  重量

保存 キャンセル

#### ■ 生産性グラフ - 半幅



グラフにカーソルを合わせると、データの詳細が確認できます。

#### ■ 設定より「実績値」と「集計単位」の表示切替が可能

設定

実績値の表示を切り替える

回数  土量  重量

集計単位を切り替える

日  週  月

保存 キャンセル

- 縦軸 : 積込をした実績の回数 / 土量 / 重量 のいずれかの合計
- 横軸 : 表示内容
  - 月別の場合 : 指摘した月と、直近の7ヶ月を表示
  - 週別の場合 : 指摘した日付の週と、直近の7週間を表示
  - 日別の場合 : 指摘した日付と、直近の7日を表示

# 6. 稼働開始

## ■ 6-11 デイリーレポート (8 / 19)

### ■ 走行履歴 - 全幅



### ■ 走行履歴 - 半幅



■ 設定より「車両選択」と「誤差半径」の設定が可能

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (9 / 19)

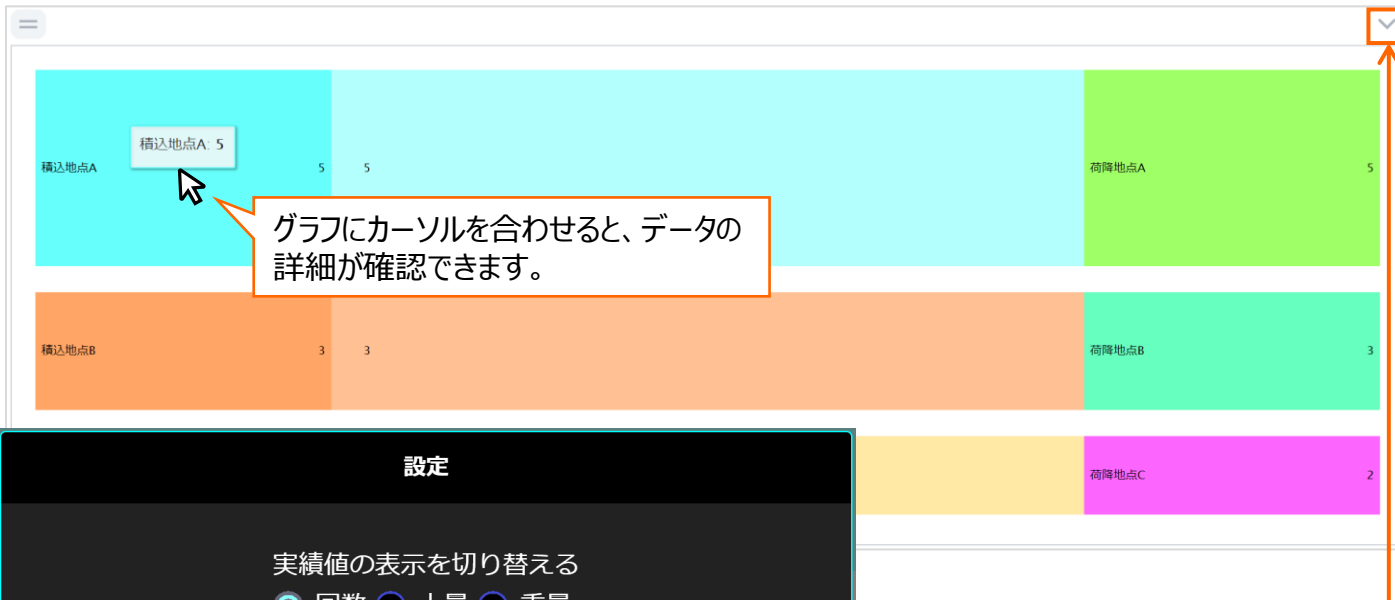
### ■ 生産量進捗グラフ - 全幅



■ 設定より「実績値」の表示切替が可能

グラフにカーソルを合わせると、データの  
詳細が確認できます。

### ■ 日別搬送図 - 全幅



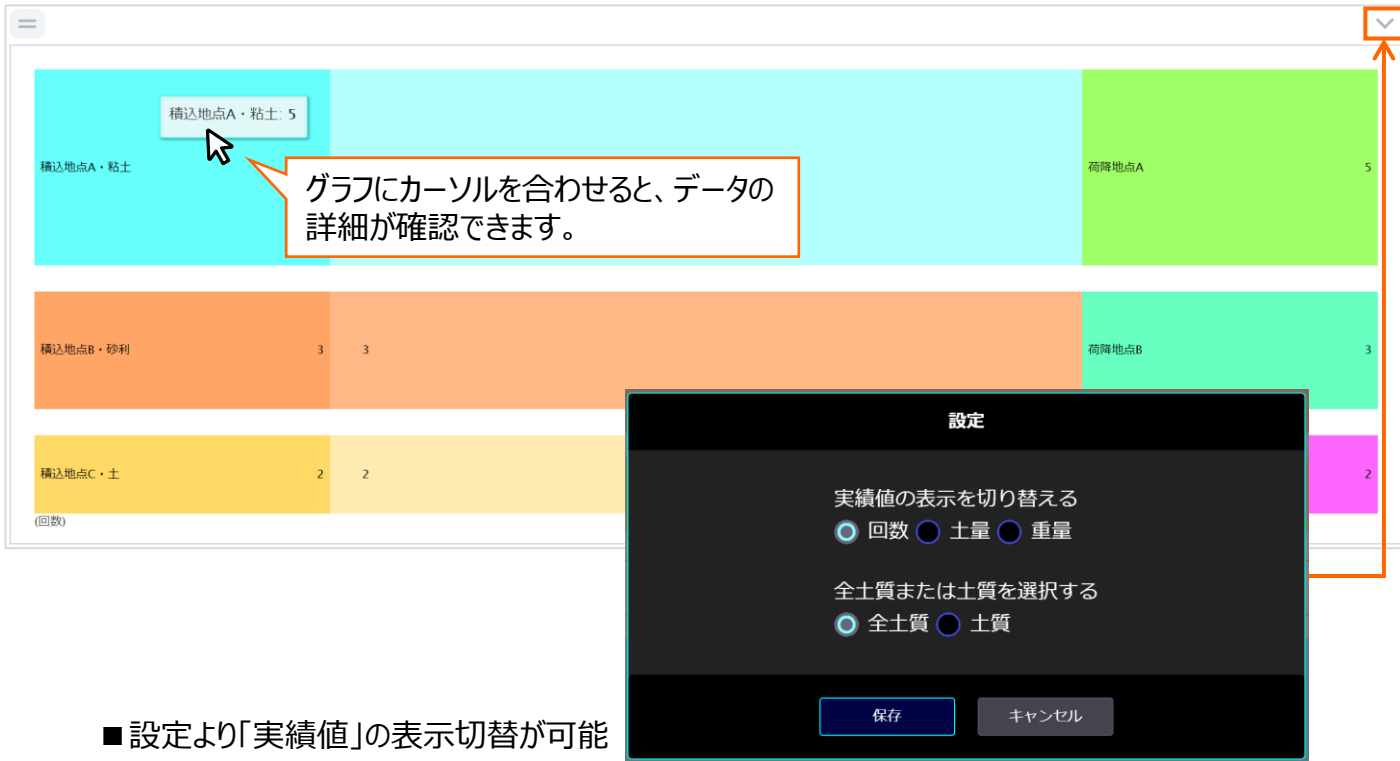
グラフにカーソルを合わせると、データの  
詳細が確認できます。

■ 設定より「実績値」の表示切替が可能

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (10 / 19)

#### ■ 日別・土質別搬送図 - 全幅



#### ■ 車両別稼働状況表 - 全幅

車両	車両種別	開始	終了	稼働時間	生産量 (回数)	生産性 (回数/h)	アイドル率 (%)	平均サイクル時間 (min)	平均積込時間 (min)
BB_Ger_Bismarck	リジッドダンプ	2021/01/25 08:20	2021/01/25 23:59	15:33	173	11	0	5	0
BB_BMΦ_Γαηγγ	リジッドダンプ	2021/01/25 10:06	2021/01/25 21:59	11:52	140	12	0	5	0
CL_It_L.d.S.D.d.Abruzzi	アーティキュレートダンプ	2021/01/25 00:00	2021/01/25 23:59	23:59	0	0	0	0	0
CL_USS_Atlanta	アーティキュレートダンプ	2021/01/25 08:53	2021/01/25 23:59	15:06	13	1	0	73	0

設定

実績値の表示を切り替える

回数  土量  重量

積込率の表示有無を設定

表示しない  表示する

保存 キャンセル

■ 設定より「実績値」と「積込率」の表示設定が可能

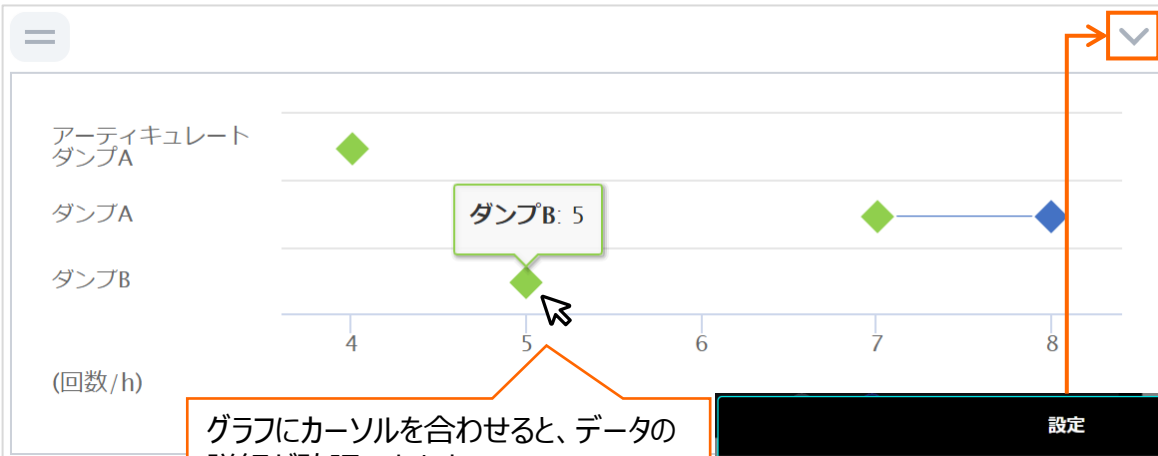
⚠️ アイドル率=積込荷降作業に無関係な停止時間の割合です。

⚠️ 積込率とは、ペイロード機能による積込率の事です。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (11 / 19)

#### ■ 車両別生産性グラフ - 半幅



グラフにカーソルを合わせると、データの  
詳細が確認できます。

! 指定日から5日前までの実績のうち  
最大値及び最小値を◆  
指定日の実績を◇で表示します。

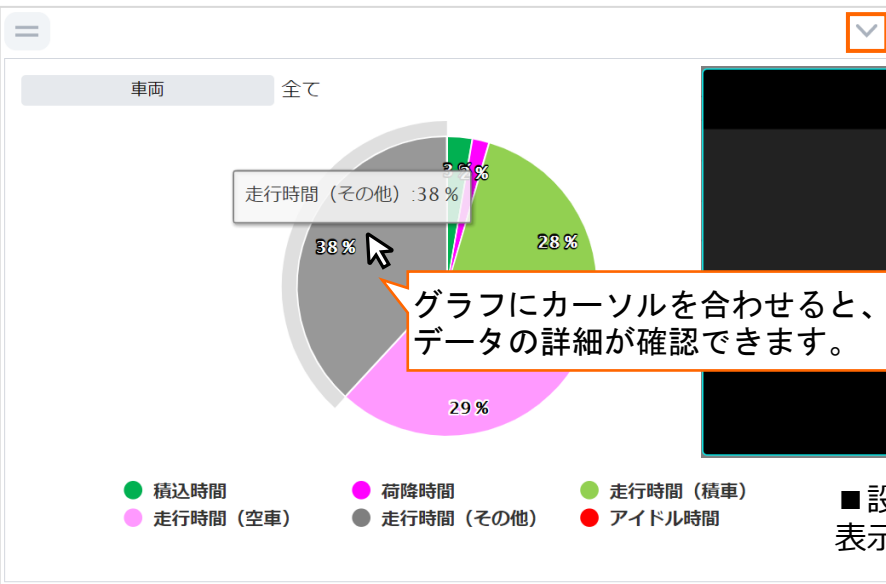
設定

実績値の表示を切り替える  
 回数  土量  重量

保存 キャンセル

■ 設定より「実績値」の表示切替が可能

#### ■ 車両稼働時間円グラフ - 半幅



グラフにカーソルを合わせると、  
データの詳細が確認できます。

設定

全体または車両を選択する  
 全体  車両

集計単位を切り替える  
 日  週  月

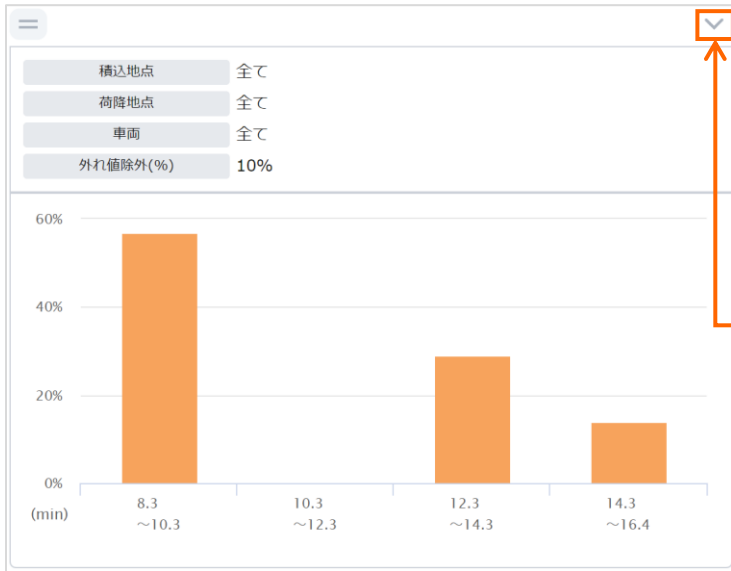
保存 キャンセル

■ 設定より「全体または車両」と「集計単位」の  
表示切替が可能

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (12 / 19)

#### ■ サイクルタイムヒストグラム - 半幅



■ 設定より「地点」と「車両」、  
「外れ値除外」の表示設定が可能

設定

地点  
 全体  地点

車両  
 全体  車両

外れ値除外(%)  
※1~50まで入力可能  
10

保存 キャンセル

#### ■ サイクルタイム表 - 半幅

積込地点 全て  
荷降地点 全て  
車両 全て  
外れ値除外(%) 10%

サイクルタイム(min)	回数
8.3 ~ 10.3	4
10.3 ~ 12.3	0
12.3 ~ 14.3	2
14.3 ~ 16.4	1

■ 設定より「地点」と「車両」、  
「外れ値除外」の表示設定が可能

設定

地点  
 全体  地点

車両  
 全体  車両

外れ値除外(%)  
※1~50まで入力可能  
10

保存 キャンセル

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (13 / 19)

#### ■ 施工現場稼働状況 - 半幅

	2021/01/21	差分(2021/01/20)
積込実績	10 回	+5 回
平均サイクル時間	11 min	+1 min
アイドル率	31 %	-9 %
平均積込時間	2 min	0 min
稼働時間	1.74 h	+1.01 h



**設定**

実績値の表示を切り替える

回数
  土量
  重量

保存
キャンセル

■ 設定より「実績値」の表示切替が可能

#### ■ 車両別作業量表 - 全幅

	積込			荷降			計
	積込地点A	積込地点B	積込地点C	荷降地点A	荷降地点B	荷降地点C	積込
アーティキュレートダンプA	0	0	2	0	0	2	2
ダンプA	5	0	0	5	0	0	5
ダンプB	0	3	0	0	3	0	3
計	5	3	2	5	3	2	10

	計
アーティキュレートダンプA	2
ダンプA	5
ダンプB	3
計	10



**設定**

実績値の表示を切り替える

回数
  土量
  重量

保存
キャンセル

■ 設定より「実績値」の表示切替が可能



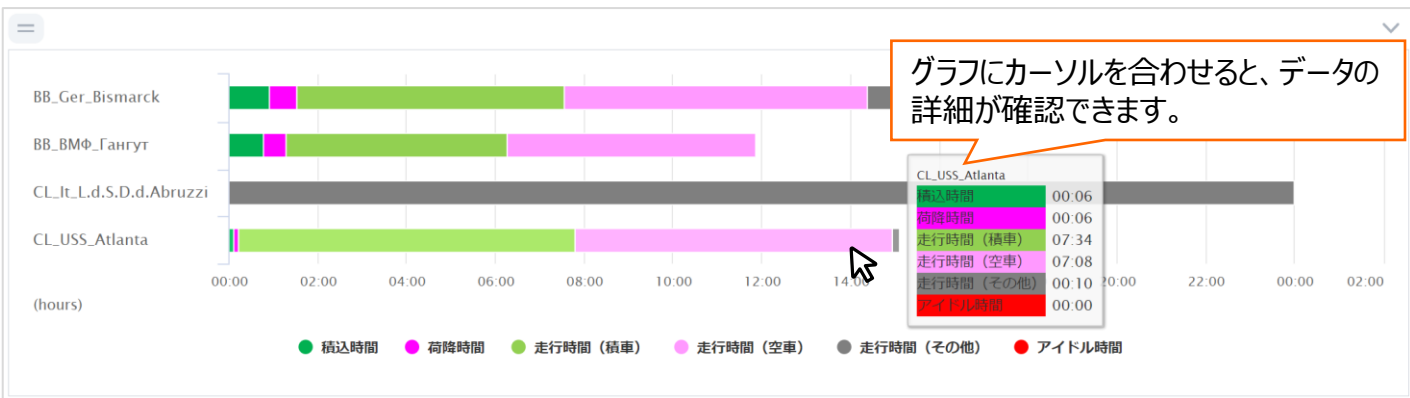
## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート（14 / 19）

#### ■ 車両別稼働時間表 - 全幅

車両	積込時間	荷降時間	走行時間（積車）	走行時間（空車）	走行時間（その他）	アイドル時間	合計時間
BB_Ger_Bismarck	00:55	00:36	06:01	06:48	01:11	00:00	15:31
BB_ВМФ_Гангүт	00:46	00:30	04:59	05:36	00:00	00:00	11:51
CL_It_L.d.S.D.d.Abruzzi	00:00	00:00	00:00	00:00	23:59	00:00	23:59
CL_USS_Atlanta	00:06	00:06	07:34	07:08	00:10	00:00	15:04
平均	00:27	00:18	04:39	04:53	06:20	00:00	16:37

#### ■ 車両別稼働時間棒グラフ - 全幅



**!** グラフの横軸は時刻ではなく、分類された各作業時間の累計です。

# 6. 稼働開始

## ■ 6-11 デイリーレポート (15 / 19)

### ■ 搬送履歴タイムチャート - 全幅

車両 BB Ger Bismarck

 積込地点  荷降地点

時	分																													積込	荷降	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			29
0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
2	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
4	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
5	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
6	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
7	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
8	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	0	0
9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	7	6
10	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	11	11
11	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	12	12
12	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	12	11
13	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	13	12
14	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	10	11
15	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	12	11
16	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	12	13
17	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	13	11
18	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	13	12
19	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	11	13
20	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	4	4
21	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	4	4
22	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	4	4
23	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	4	4

➤

設定

車両

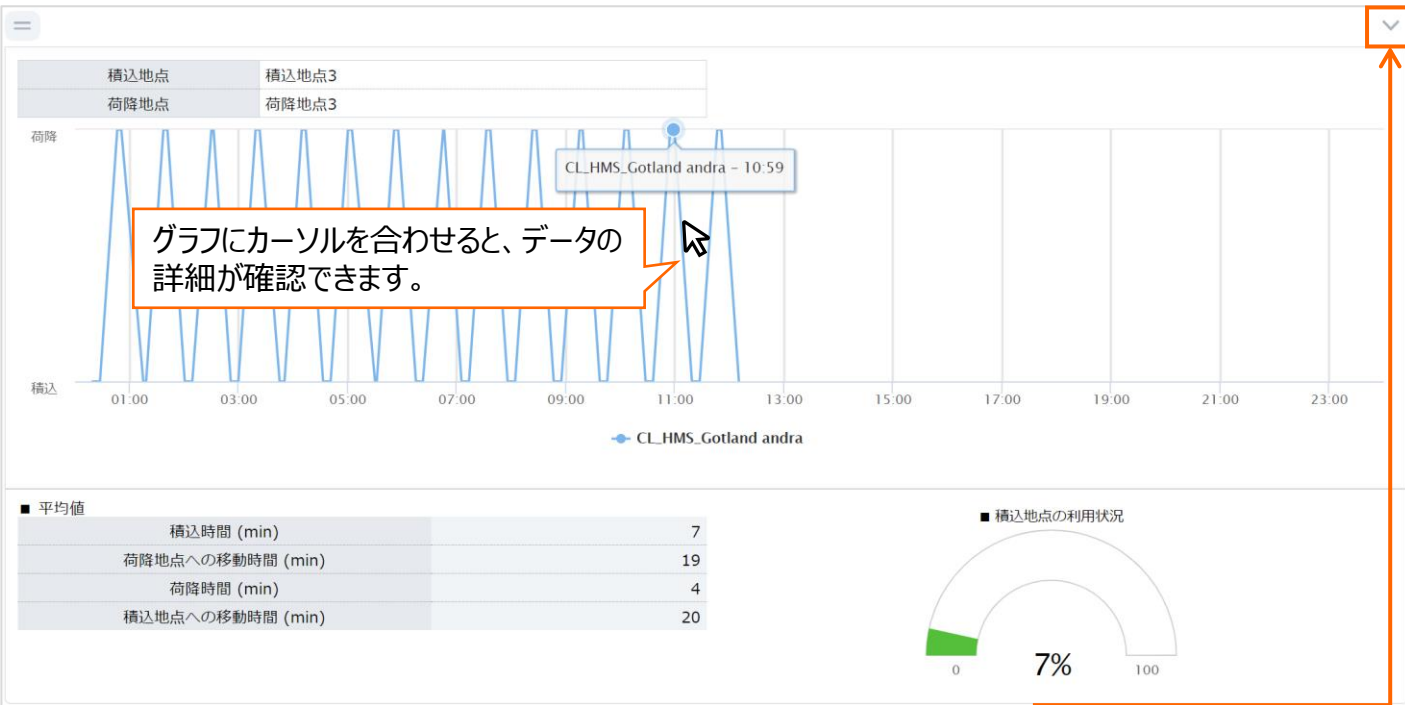
保存
キャンセル

■ デフォルトでは「車両未選択」の状態になります。設定より車両選択をしてください。

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (16 / 19)

### ■ サイクルダイアグラム - 全幅



**!** 積込地点の利用状況 = 積込作業時間合計 ÷ 就業時間 です。  
(就業時間は「施工現場編集」メニューにて設定)

### 設定

地点を選択する

積込地点

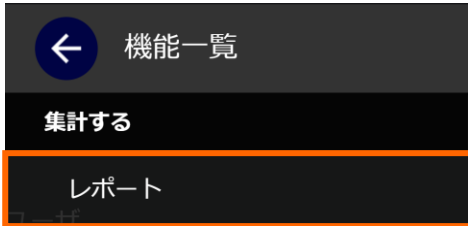
荷降地点

## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート (17 / 19)

#### ■ 画像 (アップロードについて)

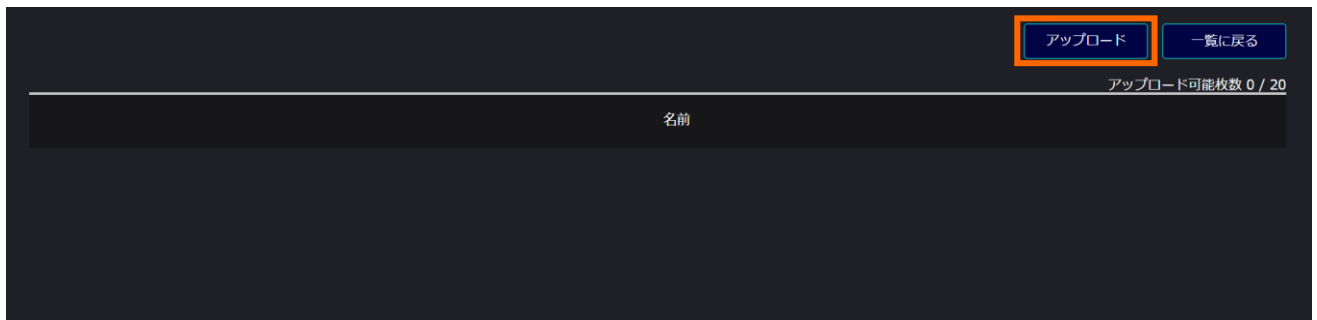
まず初めに「画像設定」より画像のアップロードをする



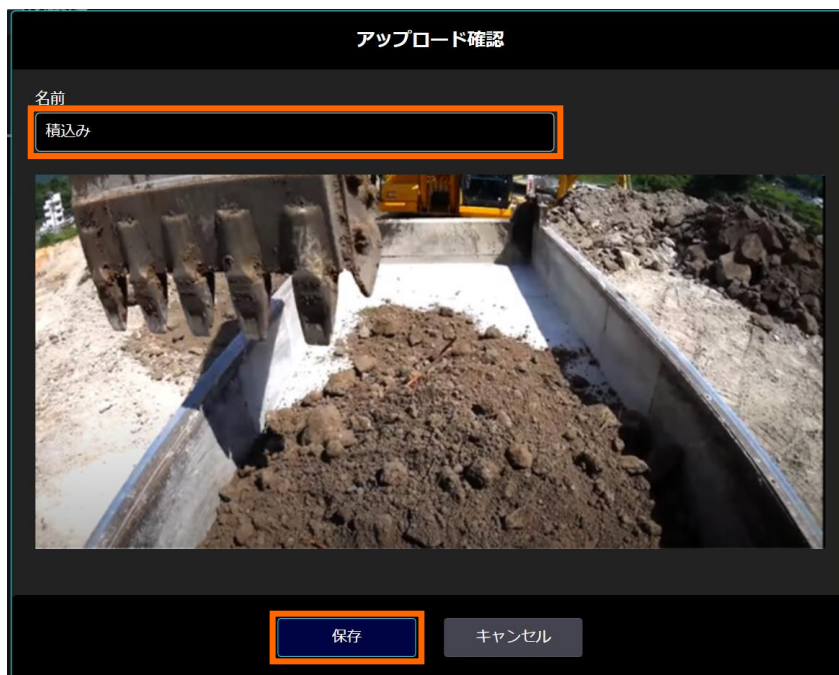
■ 1 「機能一覧」より「レポート」を選択

■ 2 ページが切り替わったら、右上に出てくる **画像設定** を選択

■ 3 画像一覧画面が出てくるので、右上の「アップロード」を選択



■ 4 アップロード確認画面で内容確認と写真の名前を設定→「保存」



## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート（18 / 19）

- 5 はじめの画像一覧画面に戻り、今アップロードした画像が一覧として表示される

画像をクリックすると、拡大画像が開きます

アップロードが完了したら、実際にレポート画面よりモジュール追加をする

### ■ 画像 - 全幅

- デフォルトで「NO IMAGE」の文字が表示される。設定よりアップロードした「画像選択」と「画像の表示位置」を設定

- 例：画像が「中央位置」にて挿入された状態



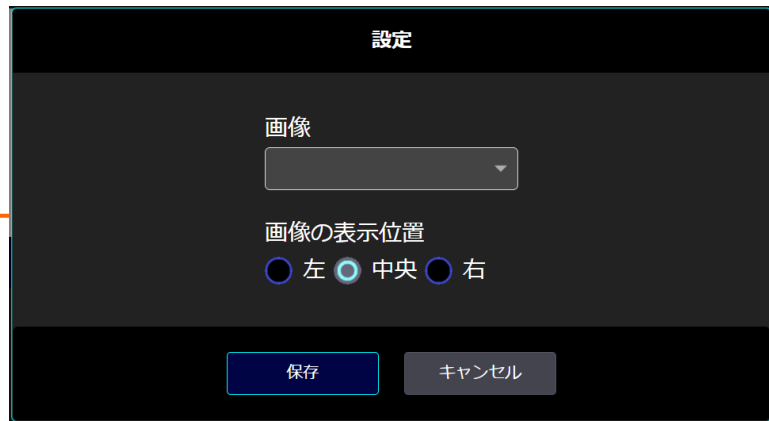
## 6. 稼働開始

### ■ 6-11 デイリーレポート（19 / 19）

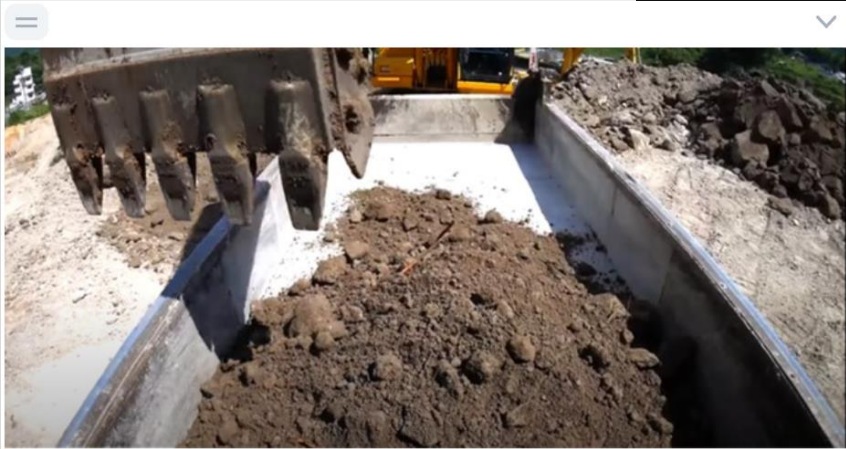
#### ■ 画像 - 半幅



■ デフォルトで「NO IMAGE」の文字が表示される。設定よりアップロードした「画像選択」と「画像の表示位置」を設定



■ 例：画像が「中央位置」にて挿入された状態



## 6. 稼働開始

### ■ 6-12 稼働中ユーザー一覧

ログインに使用したい車両が他の端末により使用中であり選択できない場合に、こちらのメニューから強制的にログアウトさせることができます。

- 1 「稼働中ユーザー一覧」を選択
- 2 ログアウトさせたい車両の欄の「▼」をクリック
- 3 「ログアウト」をクリック



SMART CONSTRUCTION Fleet

日本語

施工現場一覧 > 稼働中ユーザー一覧

種類	名前	ログイン日時	デバイス
リジッドダンプ	BB_HMS_Warspite	2021/03/26 13:02	iOS
モータースクレーパー	BB_It_Roma	2021/04/28 08:15	iOS
ダンプ	DD_HMS_Jervis	2021/06/17 17:11	Android
リジッドダンプ	BB_ВМФ_Гангут	2021/06/22 09:38	iOS
アーティキュレートダンプ	CL_It_L.d.S.D.d.Abruzzi	2021/06/25 10:19	SCFD

SMART CONSTRUCTION Fleet Deviceモード


07





# 7. SMART CONSTRUCTION Fleet Deviceモード

## ■ 7-1 SMART CONSTRUCTION Fleet Device(SCFD)モードとモバイルアプリの違い（1 / 2）

 SMART CONSTRUCTION Fleet (Fullライセンス)における機能比較表です。

### ■ 管理画面の操作


項目	SCFDモード	モバイルアプリ
メッセージ送信	×	○

### ■ SCFD 又は モバイルアプリの操作

項目	SCFDモード	モバイルアプリ
自車の位置確認	×	○
他車の位置確認	×	○
モバイルアプリからの車両登録	×	○
ミニマップ	×	○
自動追跡ON/OFF切替	×	○
ノースアップ/ヘディングアップ切替	×	○
メッセージ送受信	×	○
土質変更	×	○
積込荷降地点への建機所属	×	○
積込荷降自動カウント	○	○
積込荷降手動カウント	×	○
作業履歴の閲覧	×	○
接近通知検知対象	○	○
接近通知発報	×	○
アラート発報	×	○
アラート地点登録	×	○
ログイン車両切替	×	○
接近警告検知対象	○	○
接近警告発報	×	○
アラート地点追加	×	○
アラート地点削除	×	○
サイクルタイム表示	×	○
運土中アイコン表示	×	○

## 7. SMART CONSTRUCTION Fleet Deviceモード

### ■ 7-1 SMART CONSTRUCTION Fleet Device(SCFD)モードとモバイルアプリの違い（2 / 2）

 SMART CONSTRUCTION Fleet Liteにおける機能比較表です。

#### ■ 管理画面の操作

項目	SCFDモード	モバイルアプリ
メッセージ送信	×	○

#### ■ SCFD 又は モバイルアプリの操作

項目	SCFDモード	モバイルアプリ
自車の位置確認	×	○
他車の位置確認	×	○
モバイルアプリからの車両登録	×	○
ミニマップ	×	○
自動追跡ON/OFF切替	×	○
ノースアップ/ヘディングアップ切替	×	○
メッセージ送受信	×	○
土質変更	×	×
地点へ建機を設定	×	×
積込荷降自動カウント	×	×
積込荷降手動カウント	×	×
作業履歴の閲覧	×	×
接近通知	×	×
アラート通知	×	×
ログイン車両切替	×	○
接近警告検知対象	○	○
接近警告発報	×	○
アラート地点追加	×	○
アラート地点削除	×	○
サイクルタイム表示	×	○
運土中アイコン表示	×	○

よくある質問

08

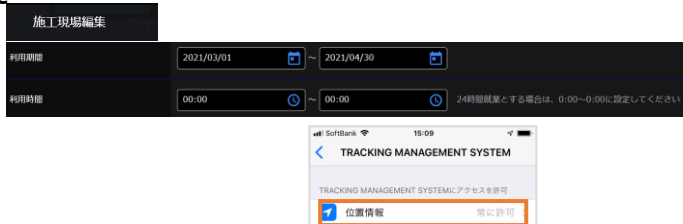


## 8.よくある質問

Q. 「チケットが無効です」と表示されログインできない

A. アプリを再インストールしてください。  
※調査の為に、機種、OS、画面のスクリーンショットを記録してしてください。

Q. ログインしたが車両アイコンが表示されない



A-1. 「施工現場編集」画面にて「利用期間」と「利用時間」を確認してください。

A-2. 端末の「位置情報」設定が「許可」になっているか確認してください。

Q. 音が鳴らない

A. 端末がサイレントモードになっていないか確認してください。

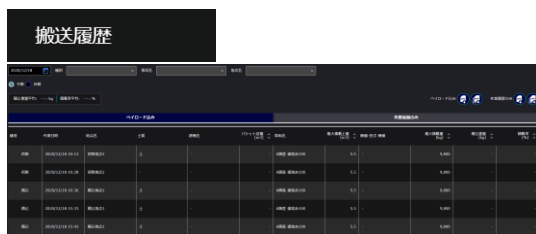
Q. 通知が来ない



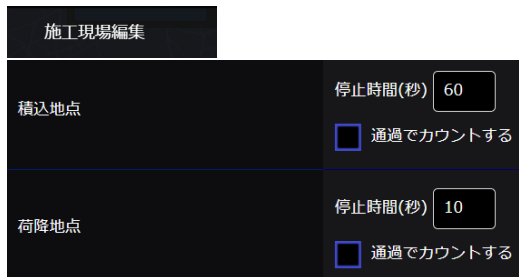
A. 端末の「通知」設定が「許可」になっているか確認してください。

Q. 積込荷降自動カウントが正しく反映されない

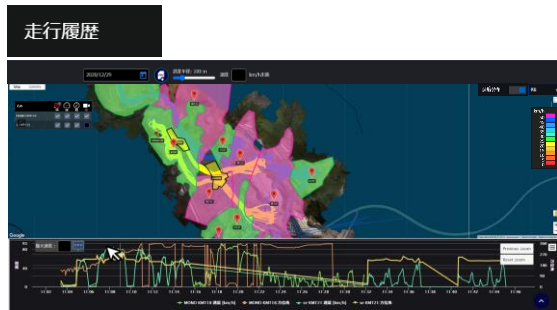
！スマートフォン位置情報のブレ等により自動カウント結果の正確性は保証できかねます。正確にカウントしたい場合、手動カウントを活用下さい。



A-1. 「搬送履歴」画面にて、いつ、どの車両で欠落/重複が発生しているかを確認してください。



A-2. 「施工現場編集」画面にて、自動カウントの設定を確認してください。



A-3. 「走行履歴」画面にて、当該車両が正しく進入、退出(停止時間の設定がある場合は停止時間も)できているか確認してください。

# 改訂履歴

作成日時	Ver	改訂内容
2020/07/31	1.0	初回作成
2020/09/11	1.1	9/7アップデート内容反映
2020/11/09	1.2	パイロード建機登録手順について修正
2021/02/24	1.3	2/14アップデート内容反映
2021/04/09	1.4	3/27アップデート内容反映
2021/07/13	1.5	7/4アップデート内容追記